

2009



おみたま



小美玉市消防本部

は し が き

本書は、当市の現勢並びに小美玉市消防本部の平成20年中における消防業務に関する諸般の事項を収録した消防事情を紹介するために編集したものです。

この統計は平成20年12月末日現在をもって作成したのですが、これによらないものについては、それぞれの期日をもって作成しました。

平成21年7月

小美玉市消防本部

目 次

1 . 概 要	
地域の概要	1
小川・美野里・玉里広域消防のあゆみ	2
小美玉市消防のあゆみ	6
2 . 総 務	
組 織	7
事務分掌	
消防本部	8
消防署	10
消防職員配置状況	11
消防職員勤続年数	11
消防職員年令	11
消防予算関係	12
庁舎の概要	13
相互応援協定	16
3 . 予 防	
防火対象物数	17
消防用設備等設置状況	18
諸届出関係	19
防火対象物定期点検報告事務処理状況	21
月別建築同意件数	22
月別用途別建築確認同意件数	23
危険物製造所等の総数	24
危険物製造所等の数量別状況	24
危険物施設の事務取扱状況	25
平成20年中における火災の概要	26
火災損害状況	27
原因別火災発生状況	28
4 . 警 防	
消防本部・消防署車両配置図	29
消防署管轄内消防水利現況	29
消防車両配置状況	30
消防機器装備状況	31
平成20年中における救急・救助業務の概要	32
事故種別出場件数及び搬送人員の推移	32
救急事故等の種別分類方法	33
早見統計（一目でわかる救急概要）	34
救急隊別活動状況	35

曜日別出場件数	36
月別出場件数	36
収容所要時間別搬送人員	37
時間別出場件数	37
事故種別年令区分別搬送人員	38
発生場所別搬送人員	39
応急手当に関する講習会実施状況	39
事故種別出場件数・活動件数調	40
事故種別救助人員及び車両別搬送人員調	40
事故種別・発生場所別出場状況	40
事故種別出場車両及び活動車両等台数調	41
事故種別出場人員及び活動人員調	41

5. 通 信

通信施設状況	42
無線局（機）配置表	43
災害覚知別指令状況	45
緊急通報システム利用状況	46

6. 気 象

早見統計（一目でわかる気象概要）	47
気象注意報・警報等発令回数	48
気象状況調	49
小美玉観測点の有感地震表	50

7. 消 防 団

小美玉市連合消防団	52
小川消防団組織図	53
美野里消防団組織図	54
玉里消防団組織図	55

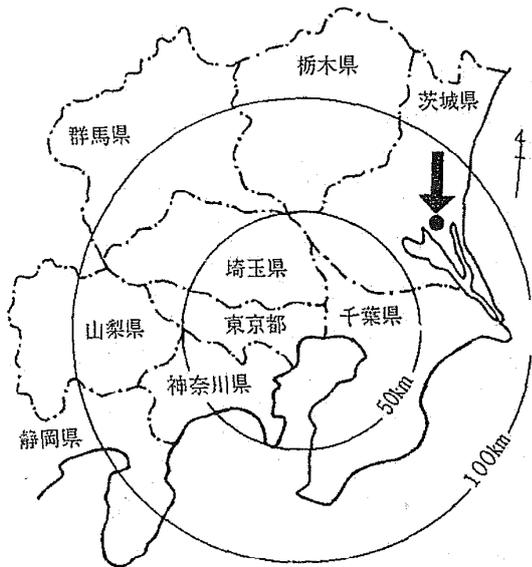
8. 民間防火組織

民間防火組織	56
防火委員会等の組織系統	57
小美玉市防火委員会	58

概

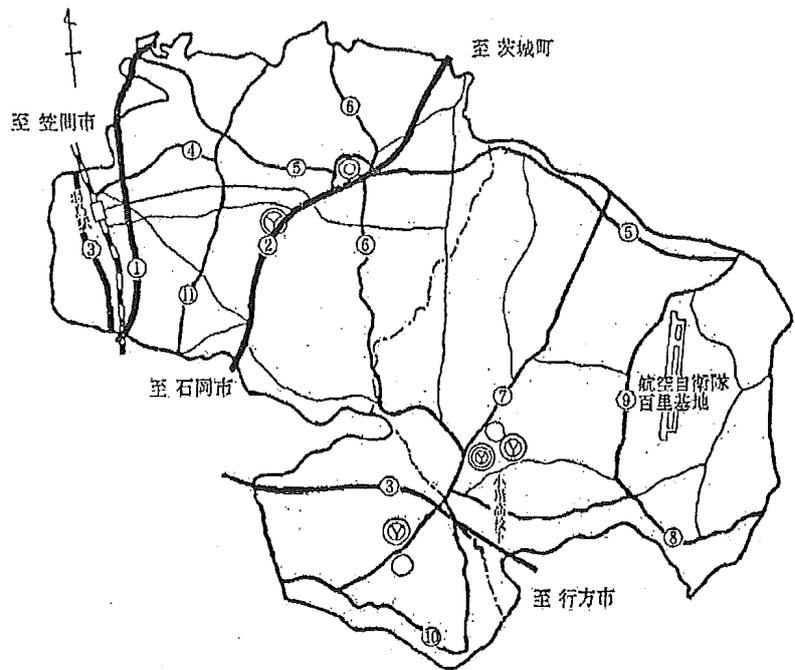
要

地域の概要



わが街、小美玉市「人が輝く水と緑の交流都市」は、茨城県のほぼ中央部に位置し、西に筑波山を望み、南は霞ヶ浦に接し、起伏も少なくほぼ平坦で美しい自然環境に恵まれた気候温暖な地域です。東京都心からは、約80kmの距離にあたり、道路交通網も整備され常磐自動車道・岩間インターへのアクセスもよく交通条件にも恵まれています。また、市の東側では航空自衛隊百里基地に隣接して茨城空港が2010年3月開港に向けて工事が急ピッチで進められており、開港後は「北関東初の空の玄関口」として茨城から全国へ交流の輪が広がります。今後は、アクセス道路の整備や空港関連など、開発ポテンシャルの向上が期待されています。

- 凡例
- 圏域
 - 町村界
 - JR常磐線
 - 常磐自動車道
 - 国道
 - 県道
 - 町道
 - 市役所所在地
 - 総合支所
 - 消防本部
 - 消防署



- | | |
|----------|-----------|
| 常磐高速道路 | 紅葉線石岡線 |
| 国道6号 | 小川鉾田線 |
| 国道355号 | 城之内桃浦停車場線 |
| 羽鳥停車場江戸線 | 穴倉玉里線 |
| 上吉影岩間線 | 石岡城里線 |
| 玉里水戸線 | |

小川・美野里・玉里広域消防のあゆみ

昭和53年10月23日	消防の常備化推進のため企画並びに財政担当職員の打合せ会開催。
昭和54年12月8日	消防の常備化協議会開催。 小川・美野里・玉里広域消防推進協議会を設置。
昭和55年1月23日	小川・美野里・玉里広域消防推進協議会専門部会により、広域消防事務組合設立について協議。
昭和55年2月14日	小川・美野里・玉里広域消防推進協議会により、広域消防事務組合設立について協議、名称を小川・美野里・玉里広域消防事務組合と決定。
昭和55年2月25日	関係町村に対し、小川・美野里・玉里広域消防事務組合規約議決依頼。
昭和55年3月5日	玉里村議会において組合規約議決。
昭和55年3月11日	小川町議会において組合規約議決。
昭和55年3月18日	美野里町議会において組合規約議決。
昭和55年3月28日	県知事宛に組合設立許可申請。
昭和55年4月24日	小川・美野里・玉里広域消防推進協議会による組合事務局を設置及び経費等について協議。
昭和55年7月1日	県知事より組合設立許可あり。
昭和55年7月1日	関係町村長会議開催、組合管理者小川町長を選出。
昭和55年10月19日	小川町中央公民館において昭和56年度職員採用試験実施。
昭和56年3月12日	美野里分署用救急車2B型1台購入。
昭和56年3月12日	美野里分署、玉里分署用基地局無線機各1台、移動局車載無線機各1台購入。
昭和56年4月1日	藤崎悦男消防長以下職員43名採用。消防本部開庁式挙行。旧小川町役場庁舎を仮庁舎にして業務開始。二階を消防本部、一階を小川消防署。
昭和56年4月2日	小川消防署、美野里分署開署式挙行。 美野里分署は美野里町老人福祉センターを仮庁舎にして業務開始。
昭和56年4月6日	職員15名第46期初任科教育のため県消防学校へ入校。
昭和56年5月14日	消防本部、小川消防署、美野里分署、玉里分署用消防指令車4台購入。
昭和56年8月1日	小川消防署用水槽付消防ポンプ自動車I-B型1台購入。
昭和56年8月25日	第46期初任科生卒業。
昭和56年9月2日	職員15名第47期初任科教育のため県消防学校へ入校。
昭和56年9月16日	消防本部、小川消防署、美野里分署、玉里分署用陸上移動局車載用無線機5台購入。
昭和56年9月18日	財団法人日本消防協会より消防指令広報車1台寄贈。
昭和56年9月26日	消防本部、小川消防署併設庁舎および美野里分署庁舎新設工事入札。
昭和56年10月9日	美野里分署庁舎新設工事起工式。
昭和56年10月17日	消防本部、小川消防署併設庁舎新設工事起工式。
昭和56年10月25日	美野里町公民館において昭和57年度職員採用試験実施。
昭和57年1月22日	第47期初任科生卒業。
昭和57年2月12日	財団法人日本損害保険協会より救急車2B型1台寄贈。
昭和57年2月13日	玉里分署開署式挙行。玉里村生活改善センターを仮庁舎にし業務開始。
昭和57年4月1日	職員18名採用。
昭和57年4月12日	職員14名第48期初任科教育のため県消防学校へ入校。

昭和57年	4月27日	消防本部、小川消防署併設庁舎および美野里分署庁舎合同竣工式。
昭和57年	5月22日	消防本部、小川消防署併設庁舎外構工事入札。
昭和57年	8月31日	消防本部、小川消防署併設庁舎外構工事竣工。
昭和57年	9月10日	美野里分署用水槽付消防ポンプ自動車Ⅰ-B型1台購入。
昭和57年	9月10日	消防本部、美野里分署、玉里分署用陸上移動局車載用無線機3台購入。
昭和57年	9月30日	第48期初任科生卒業。
昭和57年	10月4日	職員4名第49期初任科教育のため県消防学校へ入校。
昭和57年	12月18日	玉里分署庁舎新設工事入札。
昭和58年	1月11日	玉里分署庁舎新設工事起工式。
昭和58年	2月9日	玉里分署用救急自動車2B型1台購入。
昭和58年	2月9日	消防本部用陸上移動局車載用無線機2台購入。
昭和58年	4月1日	職員16名採用。
昭和58年	4月4日	職員10名第50期初任科教育のため県消防学校へ入校。
昭和58年	5月18日	玉里分署庁舎竣工式。
昭和58年	9月22日	玉里分署用水槽付消防ポンプ自動車Ⅰ-B型1台購入。
昭和58年	9月22日	第50期初任科生卒業。
昭和58年	10月3日	職員6名第51期初任科教育のため県消防学校へ入校。
昭和59年	3月24日	第51期初任科生卒業。
昭和59年	7月10日	消防本部用マイクロバス(25人)1台購入。
昭和59年	8月10日	消防本部用資機材搬送車(2t)1台購入。
昭和60年	2月12日	消防本部陸上移動局車載用無線機1台購入。
昭和60年	3月28日	小川・美野里・玉里防火委員会設立。
昭和60年	5月30日	消防本部消防長車購入。
昭和62年	4月7日	職員1名第56期初任科教育のため県消防学校へ入校。
昭和62年	8月6日	消防本部救助艇購入。
昭和62年	9月25日	第56期初任科生卒業。
昭和63年	4月7日	職員2名第57期初任科教育のため県消防学校へ入校。
昭和63年	9月22日	第57期初任科生卒業。
平成元年	4月10日	職員1名第58期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成元年	8月18日	財団法人日本消防協会より消防広報車1台寄贈。
平成元年	9月27日	第58期初任科生卒業。
平成2年	2月28日	小川消防署用救急自動車(2B型)更新。
平成2年	6月5日	消防本部消防長車更新。
平成3年	4月1日	消防本部規則の一部を改正し、3課5係とする。
平成3年	4月8日	職員1名第62期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成3年	9月27日	第62期初任科生卒業。
平成4年	3月26日	美野里分署救急車用自動車電話1台購入。
平成4年	3月27日	小川消防署美野里分署用救急自動車(2B型)更新。
平成4年	4月1日	職員定数条例を一部改正し、消防職員定数を100とする。
平成4年	4月1日	職員3名採用

平成	4年	4月	7日	職員2名第64期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成	4年	9月	25日	第64期初任科生卒業。
平成	4年	10月	5日	職員1名第65期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成	4年	12月	1日	小川消防署救急車用自動車電話1台購入。
平成	4年	12月	7日	小川消防署・美野里分署救急車に救急心電図伝送装置2台購入。
平成	5年	1月	27日	ひとり暮らし老人等緊急通報システム購入（小川消防署設置）。
平成	5年	3月	17日	小川消防署用水槽付消防ポンプ自動車（I-B型）更新。
平成	5年	3月	25日	第65期初任科生卒業。
平成	5年	4月	1日	職員6名採用。
平成	5年	4月	7日	職員3名第66期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成	5年	7月	19日	財団法人日本防火協会より防火広報車1台寄贈。
平成	5年	8月	4日	消防本部用消防指令車更新。
平成	5年	9月	22日	第66期初任科生卒業。
平成	5年	10月	5日	職員3名第67期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成	5年	11月	4日	玉里分署救急車用自動車電話1台購入。
平成	5年	11月	8日	玉里分署救急車に救急心電図伝送装置1台購入。
平成	6年	1月	1日	職員1名採用。
平成	6年	1月	27日	美野里分署用水槽付消防ポンプ自動車（I-B型）更新。
平成	6年	3月	25日	第67期初任科生卒業。
平成	6年	4月	1日	職員5名採用。
平成	6年	4月	11日	職員3名第68期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成	6年	9月	28日	第68期初任科生卒業。
平成	6年	10月	11日	職員2名第69期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成	7年	1月	24日	消防ポンプ自動車CD-1型1台購入し小川消防署配置。
平成	7年	3月	24日	第69期初任科生卒業。
平成	7年	4月	1日	職員6名採用。
平成	7年	4月	11日	職員4名第70期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成	7年	7月	6日	消防本部用マイクロバス（26人）更新。
平成	7年	9月	28日	第70期初任科生卒業。
平成	7年	10月	11日	職員3名第71期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成	8年	3月	12日	玉里分署用救急自動車（2B型）更新。
平成	8年	3月	22日	第71期初任科生卒業。
平成	8年	4月	1日	職員3名採用。
平成	8年	4月	10日	職員3名第72期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成	8年	5月	8日	小川消防署・美野里分署用消防指令車更新。
平成	8年	5月	28日	消防本部消防長車更新。
平成	8年	8月	31日	藤崎悦男消防長退任。
平成	8年	9月	1日	伊藤七郎右エ門消防長就任。
平成	8年	9月	27日	第72期初任科生卒業。
平成	9年	2月	27日	玉里分署水槽付消防ポンプ自動車（I-B型）更新。
平成	9年	4月	1日	職員1名採用。

平成 9 年 4 月 9 日	救助工作車 型購入し小川消防署配置。
平成 9 年 4 月 10 日	職員 1 名第 7 4 期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成 9 年 9 月 25 日	第 7 4 期初任科生卒業。
平成 9 年 10 月 22 日	通信指令室増築工事着工。
平成 9 年 12 月 16 日	消防本部用広報車更新。
平成 10 年 2 月 8 日	高規格救急車 1 台購入し、小川消防署配置。
平成 10 年 3 月 16 日	通信指令室完成。
平成 10 年 3 月 31 日	伊藤七郎右エ門消防長退任。
平成 10 年 4 月 1 日	柴崎裕夫消防長就任。
平成 10 年 4 月 1 日	職員 1 名採用。
平成 10 年 4 月 13 日	職員 1 名第 7 6 期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成 10 年 7 月 30 日	玉里分署用消防指令車更新。
平成 10 年 10 月 23 日	第 7 6 期初任科生卒業。
平成 12 年 2 月 1 日	高規格救急自動車 1 台購入し美野里分署配置。
平成 12 年 3 月 1 日	ひとり暮らし老人等緊急通報システムセンター装置更新。
平成 12 年 4 月 1 日	消防本部規則の一部を改正し、3 課 6 係とする。
平成 13 年 4 月 1 日	消防署設置条例の一部を改正し、美野里分署を美野里消防署に昇格する。
平成 13 年 4 月 1 日	職員定数条例を一部改正し、消防職員定数を 115 とする。
平成 13 年 4 月 1 日	消防本部規則の一部を改正し、3 課 1 室 7 係とする。
平成 13 年 4 月 1 日	職員 7 名採用。
平成 13 年 4 月 3 日	美野里消防署開署式挙行。
平成 13 年 4 月 11 日	職員 7 名第 7 9 期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成 13 年 10 月 17 日	第 7 9 期初任科生卒業。
平成 14 年 3 月 29 日	消防緊急通信指令施設完成。
平成 14 年 4 月 1 日	消防本部規則を改正し、3 課 1 室 8 係とする。
平成 14 年 4 月 1 日	職員 3 名採用（実員 108 名）
平成 14 年 4 月 1 日	消防緊急通信指令施設運用開始。
平成 14 年 4 月 10 日	職員 3 名第 8 0 期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成 14 年 5 月 10 日	消防本部消防長車更新。
平成 14 年 10 月 16 日	第 8 0 期初任科生卒業。
平成 15 年 4 月 1 日	職員 3 名採用（実員 111 名）
平成 15 年 4 月 9 日	職員 3 名第 8 1 期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成 15 年 4 月 11 日	膨張式エアータント 1 基購入し、消防本部設置。
平成 15 年 10 月 15 日	第 8 1 期初任科生卒業。
平成 16 年 10 月 27 日	緊急消防援助隊派遣（新潟中越地震）
~	
平成 16 年 10 月 29 日	消防隊・後方支援隊 計 2 隊（6 名）
平成 16 年 12 月 1 日	I P 電話等（119 通報受信）運用開始。
平成 17 年 1 月 6 日	F A X 119（聴覚・言語機能障害者等）運用開始。
平成 17 年 2 月 28 日	茨城県救急医療情報及び茨城県消防統計の新システム運用開始。

平成17年	3月31日	柴崎裕夫消防長退任。
平成17年	4月1日	谷島 和消防長就任。
平成17年	4月1日	美野里町火災情報メール配信システム運用開始。
平成17年	5月23日	消防本部連絡車更新。
平成17年	10月1日	消防署設置条例の一部を改正し、玉里分署を玉里消防署に昇格する。
平成17年	10月17日	玉里消防署開署式挙行。
平成17年	12月19日	空気呼吸器用充填コンプレッサーを購入し、美野里消防署に設置する。
平成18年	2月27日	携帯電話119番通報直接受信運用開始。
平成18年	3月8日	小川・美野里・玉里広域消防事務組合の解散について、小川町議会議決。
平成18年	3月8日	小川・美野里・玉里広域消防事務組合の解散について、美野里町議会議決。
平成18年	3月9日	小川・美野里・玉里広域消防事務組合の解散について、玉里村議会議決。
平成18年	3月16日	町村合併に伴い、小川・美野里・玉里広域消防事務組合の解散について茨城県知事へ届出を提出する。
平成18年	3月26日	町村合併に伴い、小川・美野里・玉里広域消防事務組合解散。

小美玉市消防本部のあゆみ

平成18年	3月27日	小美玉市消防本部開庁。1本部3課1室3消防署、谷島 和消防長以下職員109名。
平成18年	4月1日	職員2名採用(実員111名)。
平成18年	4月12日	職員2名第85期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成18年	6月29日	小美玉市火災情報メール配信システム運用開始。
平成18年	9月26日	第85期初任科生卒業。
平成19年	2月23日	高規格救急自動車1台購入し玉里消防署配置。
平成20年	3月31日	谷島 和消防長退任。
平成20年	4月1日	金谷正明消防長就任。
平成20年	4月1日	職員1名採用(実員107名)。
平成20年	4月10日	職員1名第87期初任科教育のため県消防学校へ入校。
平成21年	1月16日	美野里消防署水槽付ポンプ自動車(I-B型)更新。
平成21年	1月27日	小川消防署高規格救急自動車更新。
平成21年	1月30日	本部資機材搬送車(クレーン付)更新。
平成21年	3月13日	小川消防署水槽付ポンプ自動車更新。
平成21年	3月19日	本部指揮車(型)更新。
平成21年	4月1日	職員1名採用(実員104名)。
平成21年	4月8日	職員1名第88期初任科教育のため県消防学校へ入校。

総務

組 織

事務分掌

消防職員配置状況

消防職員勤続年数

消防職員年令

消防予算関係

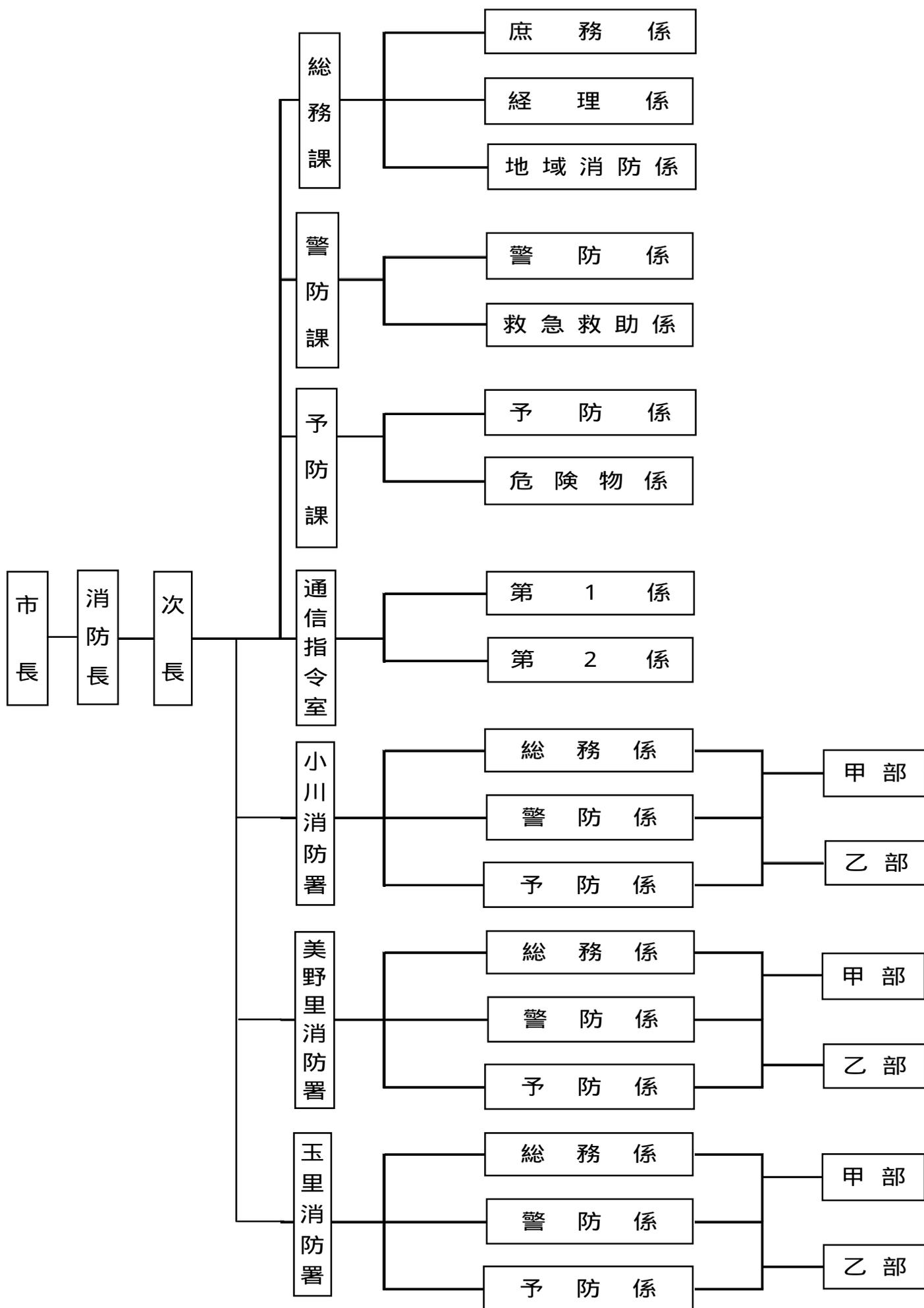
庁舎の概要

相互応援協定一覧表



小美玉市の鳥「シラサギ」

組 織



消 防 本 部 事 務 分 掌

総 務 課	庶 務 係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 組織及び総合企画に関すること。 (2) 消防の行事、会議に関すること。 (3) 消防に係る条例、規則、規程に関すること。 (4) 公印の管守に関すること。 (5) 文書の收受整理保存に関すること。 (6) 事務分掌に関すること。 (7) 渉外に関すること。 (8) 職員の人事給与に関すること。 (9) 職員の定数及び配置に関すること。 (10) 職員の福利厚生に関すること。 (11) 職員の公務災害補償に関すること。 (12) 職員の教養及び監察に関すること。 (13) 事故処理に関すること。 (14) 消防相互応援協定締結に関すること。 (15) 消防統計に関すること。 (16) 消防関係表彰に関すること。 (17) 他の係に属さない事務に関すること。
	経 理 係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 予算に関すること。 (2) 経理に関すること。 (3) 物品の出納管理に関すること。 (4) 公有財産の記録及び管理に関すること。 (5) 手数料の収納に関すること。
	地 域 消 防 係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 消防団に関すること。 (2) 消防団、水防団連絡調整に関すること。 (3) 自衛消防の育成指導に関すること。
警 防 課	警 防 係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 警防計画、警防調査に関すること。 (2) 消防地理、水利に関すること。 (3) 消防相互応援に関すること。 (4) 水、火災その他の災害の警戒防ぎょに関すること。 (5) 消防用機械器具・装備品に関すること。 (6) 消防用装置に関すること。 (7) 消防車両の運行及び管理に関すること。 (8) 地域防災計画に関すること。 (9) 緊急消防援助隊に関すること。 (10) 防火委員会の運営指導に関すること。

警 防 課	救 急 救 助 係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 救急及び救助事務に関すること。 (2) 災害救助に関すること。 (3) 救急救助用機械器具の維持に関すること。
予 防 課	予 防 係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 火災の予防に関すること。 (2) 建築物の同意事務に関すること。 (3) 火災原因及び損害の調査に関すること。 (4) 消防用設備に関すること。 (5) 火災予防条例に関すること。 (6) 予防査察に関すること。 (7) 防火対象物及び防火管理者に関すること。 (8) 予防広報に関すること。 (9) 予防統計に関すること。
	危 険 物 係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 危険物製造所等の許認可及び検査に関すること。 (2) 危険物製造所等の規制及び指導に関すること。 (3) 危険物製造所等の査察に関すること。 (4) 危険物災害の調査に関すること。 (5) 危険物統計に関すること。 (6) 危険物製造所等の証明、手数料に関すること。 (7) 高圧ガス保安法（昭和26年法律第204号）に関すること。 (8) 危険物安全協会に関すること。
通 信 指 令 室	第 一 ・ 二 係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 火災、救急等災害出動指令に関すること。 (2) 通信統制に関すること。 (3) 消防通信等の運用及び記録に関すること。 (4) 気象情報及び火災警報に関すること。 (5) 通信機器の検査、保守管理に関すること。 (6) 消防情報等の収集及び提供に関すること。 (7) 緊急通報システムの運用及び維持管理に関すること。 (8) 茨城県防災行政無線設備等の維持管理に関すること。 (9) 救急医療情報に関すること。 (10) 消防用無線電話の免許申請等に関すること。 (11) 火災出動状況等の報告に関すること。 (12) その他通信指令に関すること。

消 防 署 事 務 分 掌

総 務 係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 文書事務に関すること。 (2) 職員の配置、進退、賞罰及び身分に関すること。 (3) 職員の福利厚生に関すること。 (4) 消防教養訓練に関すること。 (5) 物品の出納管理に関すること。 (6) 公印の保守管理に関すること。 (7) 庁舎及び庁用備品の維持管理に関すること。 (8) 他の係に属しない事務に関すること。
警 防 係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 地理、水利に関すること。 (2) 自衛消防等に関すること。 (3) 警防備品の維持管理に関すること。 (4) 救急救助業務に関すること。 (5) 水、火災、地震等の災害の警戒防ぎょに関すること。 (6) 消防訓練に関すること。 (7) 道路占用に関すること。 (8) 警防計画、警防調査に関すること。 (9) 消防団に関すること。
予 防 係	<ul style="list-style-type: none"> (1) 火災の予防に関すること。 (2) 火災の調査に関すること。 (3) 予防備品の維持管理に関すること。 (4) 建築物の確認同意事務に関すること。 (5) 予防査察に関すること。 (6) 火災予防条例の届出の処理に関すること。 (7) 防火対象物の指導に関すること。 (8) 予防広報に関すること。 (9) 罹災証明に関すること。

消 防 職 員 配 置 状 況

配置別		階級別							計	
		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士		そ の 他 の 職 員
消 防 本 部	消 防 長	1							1	
	消 防 次 長		1						1	
	総 務 課		1	2		1		1	2	
	警 防 課		1	2	1				4	
	予 防 課			3	1	1			5	
	通 信 指 令 室		1	2	3	1			7	
	小 計	1	4	9	5	3		1	2	25
小 川 消 防 署			(1)	4	13	11	5	2	35	
美 野 里 消 防 署			1	4	13	6		1	25	
玉 里 消 防 署			1	4	12	2			19	
計		1	6	21	43	22	5	4	2	104

() は兼務者を示す。

消 防 職 員 年 齢

消 防 職 員 勤 続 年 数

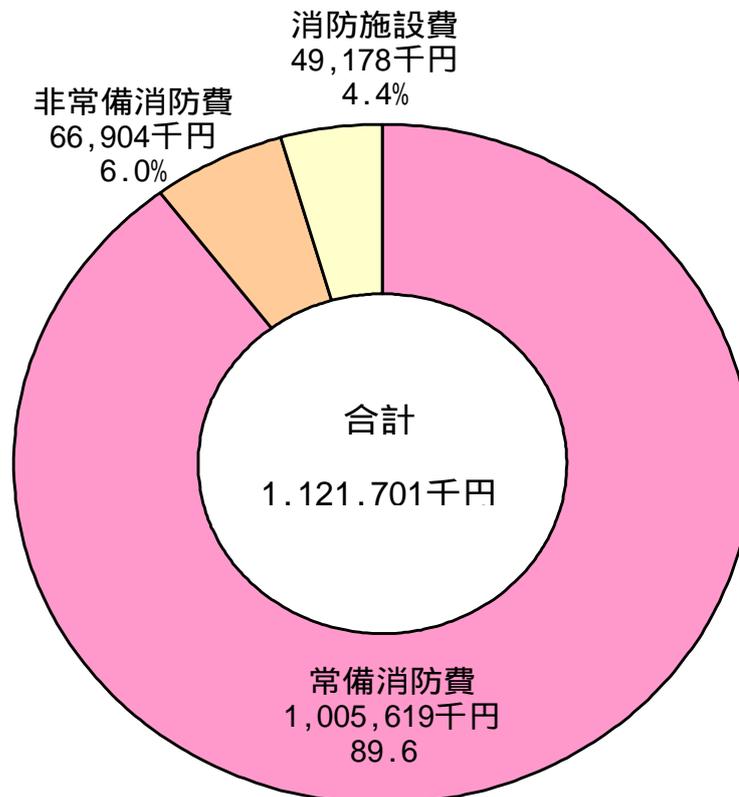
階級 年数	階級別							計	
	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士		そ の 他 の 職 員
5年未満	1						4	2	7
5年以上 10年未満					5	5			10
10 ~ 15					4				4
15 ~ 20				9	12				21
20 ~ 25				3	1				4
25 ~ 30		1	20	31					52
30 ~ 35			1						1
35 ~ 40		5							5
40年以上									
計	1	6	21	43	22	5	4	2	104

階級 年齢	階級別							計		
	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士		そ の 他 の 職 員	
18歳以上 20歳未満										
20 ~ 25							2		2	
25 ~ 30						1	4	2	1	8
30 ~ 35				1	16	1			18	
35 ~ 40				7	4				1	12
40 ~ 45				8					8	
45 ~ 50			11	24	1				36	
50 ~ 55		2	8	2					12	
55 ~ 60	1	4	2	1					8	
計	1	6	21	43	22	5	4	2	104	
平均年齢	59.0	56.0	49.5	44.4	33.3	26.6	22.8	32.5	42.0	

市一般会計歳出予算

款	区分	金額 (千円)	構成比
議	会費	195,293	1.0%
総	務費	2,859,927	15.4%
民	生費	4,681,018	25.1%
衛	生費	1,732,970	9.3%
労	働費	239	0.0%
農	林産業費	892,759	4.8%
商	工費	121,565	0.7%
土	木費	1,944,900	10.5%
消	防費	1,121,701	6.0%
教	育費	3,406,841	18.3%
災	害復旧費	1	0.0%
公	債費	1,639,825	8.8%
諸	支出金	4,576	0.0%
予	備費	20,000	0.1%
合	計	18,621,500	100.0%

消防費歳出予算



消防予算と人口・世帯の割合

消防予算 (千円)	人口 (人)	世帯数	市民1人あたりの 消防費(円)	1世帯あたりの 消防費(円)
1,121,701	52,914	18,536	21,199	60,515

庁舎の概要

消防本部・小川消防署併設庁舎

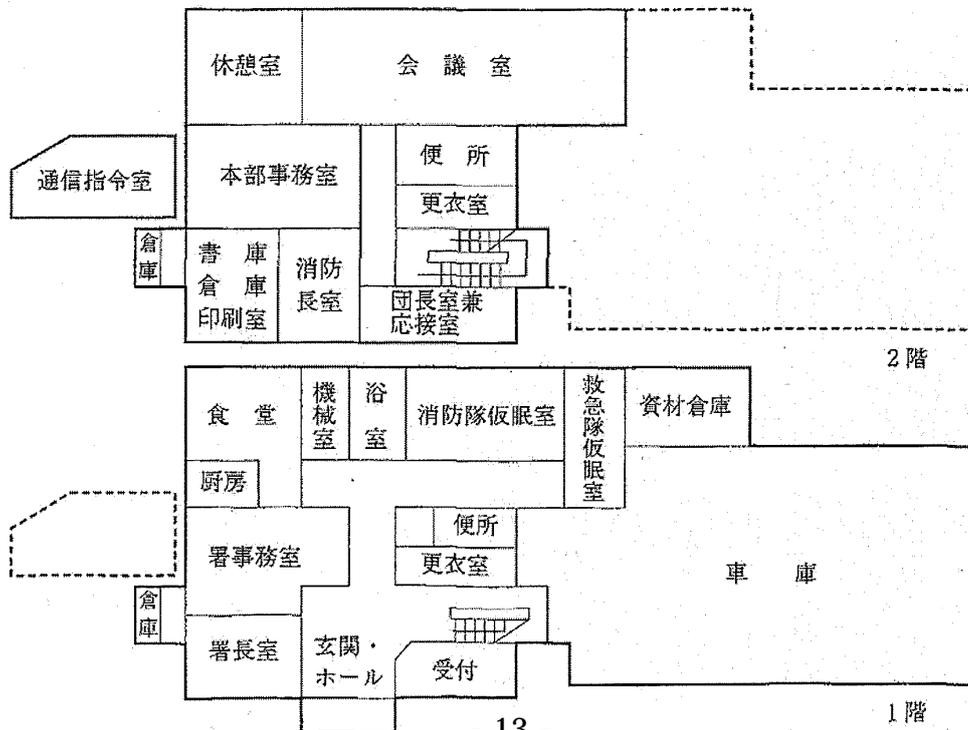


TEL 0299-58-4541
 0299-58-4611
 FAX 0299-58-1190

1. 建物の位置 小美玉市小川43番地2
 2. 敷地の面積 3,569.01㎡
 3. 建物の概要 鉄筋コンクリート造2階建
 1,214.09㎡

平面図

(1) 1F (小川消防署、車庫) 708.34㎡
 (2) 2F (消防本部) 432.32㎡
 (3) 2F (通信指令室) 73.43㎡



美野里消防署庁舎

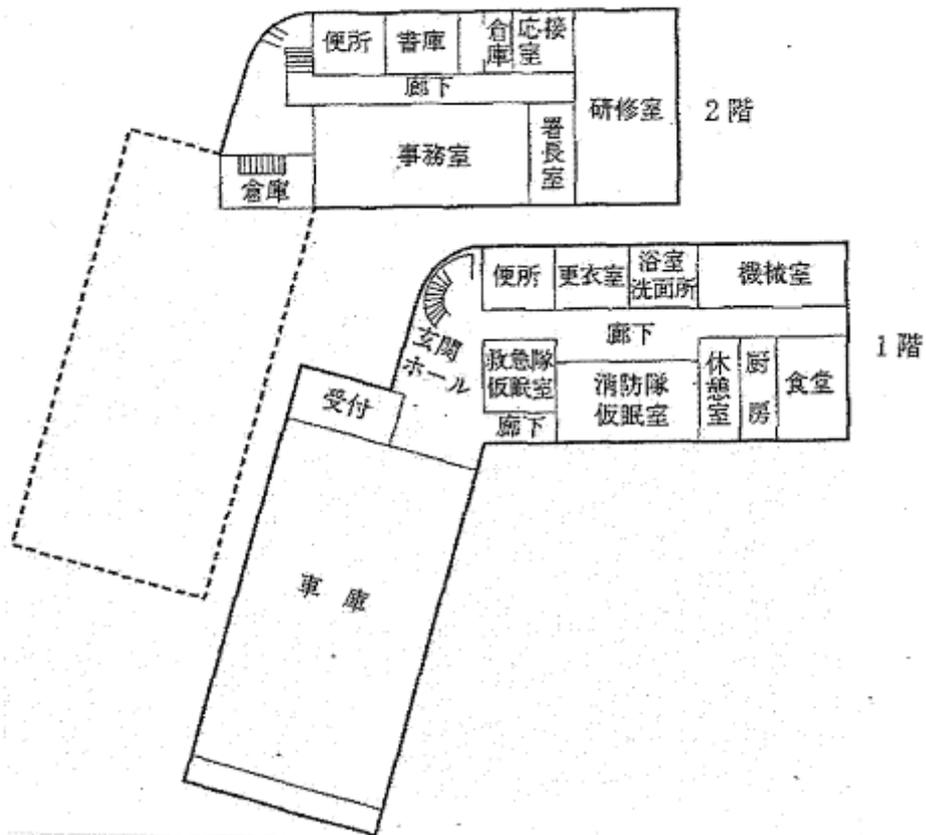


TEL 0299-48-2266
FAX 0299-48-2267

1. 建物の位置 小美玉市部室1199番地41
2. 敷地の面積 4,318.262㎡
3. 建物の概要 鉄筋コンクリート造2階建

平面図

897.16㎡
(1) 1F 603.33㎡
(2) 2F 293.83㎡



玉里消防署庁舎



TEL 0299-58-0555
FAX 0299-58-0556

1. 建物の位置 小美玉市上玉里2956番地4
2. 敷地の面積 2,522.07㎡
3. 建物の概要 鉄筋コンクリート造2階建

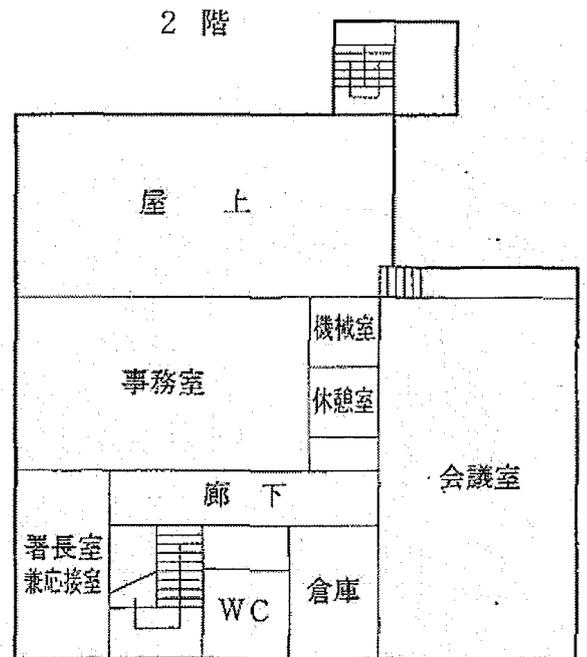
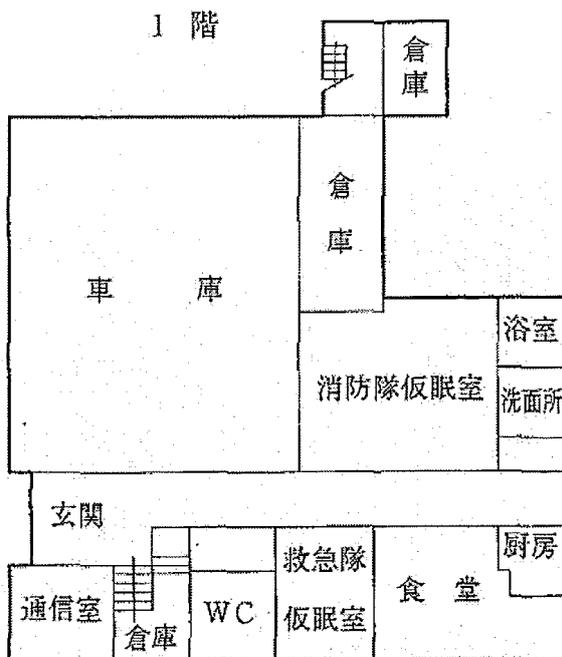
平面図

704.69㎡

(1) 1F 385.73㎡

(2) 2F 301.86㎡

(3) RF 17.10㎡



相互応援協定一覧表

協定先	協定の対象区域	災害の種別	応援の種別	応援要請の方法	応援隊の指揮命令	経費の負担区分	協定年月日	協定の区分	その他
鹿行広域事務 組合消防本部	相互の区域内	火災 救急 その他の災害	相互応援	普通応援 特別応援 (電話、その他)	受援側の現場 最高指揮者	経常的経費及び 事故に関する経 費は応援側の負 担としその他の 経費は受援側の 負担	平成18年 11月30日	文書	
石岡市消防本部	同上	同上	同上	同上	同上	同上	昭和63年 10月1日	同上	
笠間市消防本部	同上	同上	同上	同上	同上	同上	昭和63年 10月1日	同上	
茨城町消防本部	同上	同上	同上	同上	同上	同上	平成18年 11月24日	同上	
茨城県下の市町 村、消防の一部 事務組合及び消 防を含む一部事 務組合	協定を締結した市 町村等	全ての災害	同上	応援の方法は災害 の様相による (電話、その他)	同上	同上	平成元年 4月1日	同上	
常磐自動車道、 北関東自動車道 、東水戸道路及 び常陸那珂有料 道路、首都圏中央 連絡自動車道沿 線市町村及び関 係消防本部	常磐自動車道 (三郷～北茨城) 北関東自動車道 (桜川筑西～水戸南) 東水戸道路 (水戸南～ひたち なか) 常陸那珂有料道路 (ひたちなか～ 常陸那珂港) 首都圏中央連絡自動 車道(つくばジャン クソ～稲敷)	火災 救急	同上	普通応援	同上	同上	平成21年 3月21日	同上	
茨城県下の市町 村、消防の一部 事務組合及び消 防を含む一部事 務組合	協定を締結した市 町村等	火災原因調査	同上	火災原因の様相 による (電話、その他)	同上	経常的経費及び 事故に関する経 費は応援側の負 担としその他は協議	平成12年 4月1日	同上	

予 防

防火対象物数及び防火管理者届出状況
消防用設備等設置状況
諸届出関係
防火対象物定期点検報告制度事務処理状況
月別建築同意件数
月別・用途別建築確認同意件数
危険物製造所等の総数
危険物製造所等の数量別状況
危険物施設の事務取扱状況
平成20年中における火災の概要
火災損害状況
原因別火災発生状況



防火対象物数及び防火管理者届出状況

平成21年3月31日現在

* 防火対象物は150㎡以上

区分	業態（主なもの）	防火対象物	防火管理者を必要とする数	防火管理者届出済数	消防計画届出済数
1項	イ 劇場・映画館・観覧場等				
	ロ 公開堂・集会場	55	47	23	16
2項	イ キャバレ - 等	1			
	ロ 遊技場等	5	5	5	3
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等				
	ニ カラオケボックス等				
3項	イ 待合・料理店				
	ロ 飲食店	20	10	8	7
4項	百貨店・店舗・展示場等	99	42	27	20
5項	イ 旅館・ホテル等	14	8	7	6
	ロ 共同住宅・寄宿舍等	254	13	10	7
6項	イ 病院・診療所等	24	10	9	8
	ロ 各種福祉施設等	41	29	28	24
	ハ 幼稚園・盲学校	14	13	11	10
7項	小学校・中学校・高等学校等	55	17	16	14
8項	図書館・博物館・美術館	1		1	
9項	イ 蒸気浴場・熱気浴場等				
	ロ 一般の公衆浴場				
10項	車両の停車場・船舶・航空機の発着場				
11項	神社・寺院・教会等	5	3	2	2
12項	イ 工場・作業所	433	40	40	32
	ロ スタジオ等				
13項	イ 自動車車庫・駐車場	18			
	ロ 格納庫	18			
14項	倉庫	311	5	4	3
15項	事務所等（その他の事業所）	393	25	23	19
16項	イ 複合用途防火対象物 （特定用途部分を含む）	69	34	22	15
	ロ 上記以外のもの	61	13	8	4
16項の3					
17項	文化財等	7			
合 計		1,898	314	244	190

消防用設備等設置状況

平成21年3月31日現在

消防用設備等 防火対象物		屋内	ス	水	屋	自	非	漏	非	誘	避	排	連	消
		内	プリ	噴	外	動	常	電	常	導	難	煙	結	防
		消	ン	霧	消	火	警	火	コ	灯	器	設	送	用
		火	ク	消	火	災	報	災	ン		設	備	水	水
		栓	ラ	火	災	報	知	警	セ		備	備	管	管
		設	ー	設	報	報	報	報	ン				設	設
		備	設	備	備	備	備	備	ト				備	備
			備	等	設	設	設	設	設					
			備		備	備	備	備	備					
1	イ 劇場・映画館・観覧場													
	ロ 公会堂・集会場	4				14	24	1		39				
2	イ キャバレー等									1				
	ロ 遊技場等	2				5	4			5				
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等													
	ニ カラオケボックス等													
3	イ 待合・料理店													
	ロ 飲食店等					5	4			18	3			
4	百貨店・店舗・展示場	11	2	1		48	35			87	1			
5	イ 旅館・ホテル等					7	1	1		6	1			
	ロ 共同住宅・寄宿舎等	8		1		22	16	1		3	14		1	
6	イ 病院・診療所等	7	2			18	5	3		29	3			1
	ロ 各種福祉施設等	9	3			31	4	2		36	1			
	ハ 幼稚園・盲学校・養護学校					11	3			11	1			
7	小学校・中学校・高等学校等	16				45	6			2				
8	図書館・博物館・美術館					1								
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場等													
	ロ 一般の公衆浴場													
10	車両の停車場・船舶・航空機の発着場													
11	神社・寺院・教会等						2	1		1				
12	イ 工場・作業場	75	1	6	13	214				48			1	11
	ロ 映画スタジオ等													
13	イ 自動車車庫・駐車場													
	ロ 格納庫			17	1	18				3				
14	倉庫	65			7	143	1	1		28				
15	事務所等（その他の事業所）	21		1	2	53	22			31	2		2	2
16	イ 複合用途対象物（特定用途部分を含む）	2				25	7			35	2			
	ロ 上記以外のもの	1				9	7			5				
17	文化財等													
合 計		221	8	26	23	669	141	10		388	28		4	14

諸 届 出 関 係

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

種 別		届 出 件 数
消 防 用 設 備 等 免 除 願		15
消 防 用 設 備 着 工 届		
内 訳	自動火災報知設備	24
	消防機関へ通報する火災報知設備	4
	屋内消火栓設備	3
	パッケージ型消火設備	1
	屋外消火栓設備	5
	特殊消火設備	1
	スプリンクラー設備	
	避難設備	
消 防 用 設 備 設 置 届		128
内 訳	消火器	29
	屋内消火栓設備	5
	パッケージ型消火設備	1
	屋外消火栓設備	7
	動力消防ポンプ	1
	自動火災報知設備	36
	漏電火災警報設備	
	非常警報設備	6
	消防機関へ通報する火災報知設備	3
	特殊消火設備	1
	スプリンクラー設備	
	避難設備	
	誘導灯・誘導標識	36
	連結送水管	2
	消防用水	4
消 防 用 設 備 等 検 査 済 証 交 付		53
内 訳	消火器	29
	屋内消火栓設備	5
	パッケージ型消火設備	1
	屋外消火栓設備	7
	動力消防ポンプ	1
	自動火災報知設備	35
	漏電火災警報設備	
	非常警報設備	6
	消防機関へ通報する火災報知設備	3
	特殊消火設備	1
	スプリンクラー設備	
	避難設備	
	誘導灯・誘導標識	36
	連結送水管	2
	消防用水	4

届出種別	届出件数
防火管理者選(解任)	51
消防計画書届	79
防火対象物使用開始届	86
炉・かまど設備設置届	3
厨房設備届	
ボイラー設置届	3
給湯湯沸設備設置届	7
乾燥設備設置届	
サウナ設備設置届	
放電加工機設置届	
ヒートポンプ冷暖房機	
火花を生じる設備設置届	
指定洞道届	
変電設備設置届	12
発電設備設置届	6
蓄電設備設置届	9
ネオン管灯設備設置届	
水素ガスを充填する気球届	
火災とまぎらわしい行為届	38
水道断水減水の届	12
煙火打上げ・仕掛け届	49
催物開催届	31
道路工事届	173
少量危険物貯蔵取扱届	11
指定可燃物可燃物貯蔵・取扱い届	
少量危険物廃止届	14
禁止行為の解除承認申請届	13

防火対象物定期点検報告制度事務処理状況

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

防火対象物の用途の区分		点検を要する 防火対象物数		点検報告数		点検基準適合 防火対象物		認定件数	
		第1号 該当	第2号 該当	第1号 該当	第2号 該当	第1号 該当	第2号 該当	第1号 該当	第2号 該当
1項	イ 劇場・映画館・観覧場等								
	ロ 公開堂・集会場	10		7		1		1	
2項	イ キャバレ - 等								
	ロ 遊技場等	4		4					
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等								
	ニ カラオケボックス等								
3項	イ 待合・料理店								
	ロ 飲食店								
4項	百貨店・店舗・展示場等	10		5		1		1	
6項	イ 病院・診療所等	2		2					
	ロ 各種福祉施設等								
	ハ 幼稚園・盲学校								
9項	イ 蒸気浴場・熱気浴場等								
	ロ 一般の公衆浴場								
1.6項	イ 複合用途防火対象物 (特定用途部分を含む)	3		3					
1.6項 の2	地下街								
合 計		29		21		2		2	

* 第1号：収容人員が300人以上の防火対象物

* 第2号：収容人員が30人以上300人未満の防火対象物で次の要件に該当するもの

1．特定用途部分が地下又は3階以上に存するもの

2．階段が2以上設けられていないもの

月別建築同意件数

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

月 別	同 意	通 知
4月	5	102
5月	7	47
6月	8	16
7月	12	26
8月	6	31
9月	6	42
10月	12	21
11月	7	13
12月	9	13
1月	3	16
2月	6	17
3月	11	15
合 計	92	359



月別用途別建築確認同意件数

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

用途別 \ 月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
劇場・映画館・観覧場等											2	1	3
公会堂・集会場							3						3
キャバレー・ナイトクラブの類													
遊技場・ダンスホール													
性風俗関連特殊営業店舗等													
カラオケボックス等													
待合・料理店の類								1					1
飲食店													
店舗等				2	1	1	1		2				7
旅館・ホテル・宿泊所													
寄宿舍・下宿・共同住宅				1			1						2
病院・診療所・助産所	1		1										2
児童福祉施設							1						1
幼稚園・養護学校													
小・中・大学・特殊学校等													
図書館・博物館													
蒸気浴場・熱気浴場等													
公衆浴場													
車両の停車場等													
神社・寺院・教会												1	1
工場・作業所		2	1		2		4	1	1		2	2	15
映画スタジオ等													
自動車車庫・駐車場			1			1	1					1	4
航空機の格納庫					1								1
倉庫	3	4	1	1	1			1	2	1	1		15
前各項に該当しない事業所	11	2	3	4	2		2	3	4	1	2	3	37
政令別表第1(16項イ)					1				2				3
政令別表第1(16項ロ)									2			2	4
専用住宅			1	7		2		3					13
その他	1			1		1		1		2		1	7
合計	16	8	8	16	8	6	12	10	13	4	7	11	119

危険物製造所等の総数

平成21年3月31日現在

区 分	計
製 造 所	4
屋 内 貯 蔵 所	56
屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	42
屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	2
地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	63
簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	2
移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	45
屋 外 貯 蔵 所	5
給 油 取 扱 所	65
販 売 取 扱 所	
一 般 取 扱 所	53
合 計	337

危険物製造所等の数量別状況

平成21年3月31日現在

区 分	倍 数	合 計	5倍	5倍	10倍	50倍	100倍	150倍	200倍	1000倍	5000倍	1万倍
			以下	をこえ 10倍 以下	をこえ 50倍 以下	をこえ 100倍 以下	をこえ 150倍 以下	をこえ 200倍 以下	をこえ 1000倍 以下	をこえ 5000倍 以下	をこえ 1万倍 以下	超
合計		337	115	54	70	47	11	12	11	6	5	6
製造所		4		1	1	1		1				
貯蔵所	屋 内	56	31	7	8	3	1	2		1	2	1
	屋外タンク	42	9	7	13	4		1		2	1	5
	屋内タンク	2	1	1								
	地下タンク	63	32	11	10	5	1	4				
	簡易タンク	2	2									
	移動タンク	45	13	2	5	25						
	屋 外	5	5									
取扱所	給 油	65	2	6	25	8	8	4	11	1		
	第一種販売											
	一 般	53	20	19	8	1	1			2	2	

危険物施設の事務取扱状況

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

別 区 分	申請	許 可		検 査		承 認			許 可	届 出								
		設 置	変 更	完 成		水 圧	水 張	仮 貯 蔵	仮 取 扱	仮 使 用	予 防 規 程	廃 止	譲 渡 引 渡	変 種 類 ・ 数 量	選 ・ 解 任 者	保 安 監 督 者	軽 微 な 変 更	
				設 置	変 更													
製 造 所			1		1										1			
貯 蔵 所	屋 内	2		2							1				9			
	屋外タンク														3			
	屋内タンク																	
	地下タンク	2	1	2	1				1		1		2	2				
	簡易タンク																	
	移動タンク		1		1							5	1				1	
取 扱 所	屋 外											1			1			
	給 油	1	3	1	2				3	1	2				10	15		
	第一種販売 一 般	2	5	2	6				4		1				10	4		
そ の 他								1	10									
合 計		7	11	7	11			1	10	8	1	10	2	2	36	20		



平成20年中における火災の概要

平成20年中における小美玉市消防本部管内の火災発生件数は、27件で前年に比し13件の減となっている。

火災種別では、建物火災が14件で前年に比し13件の減、林野火災は5件で前年に比し4件の増、車両火災は3件で前年と同様、その他火災は5件で前年に比し4件の減となっている。月別では、2月が6件でもっとも多く、3・7月が4件、5月が3件、6・9・12月が2件、1・4・8・11月が1件の順になっており、冬季に火災が多く発生している。

出火原因別では、たき火によるものが6件でもっとも多く、次に放火の疑いによるものが4件、コンロによるものが3件、放火・風呂・ストーブ・衝突火花・煙突によるものが1件、その他が3件となっている。なお、不明・調査中は6件となっている。



火 災 損 害 状 況

(は前年比マイナスを表す)

区分	火 災 発 生 件 数							焼 損 棟 数	り 災 世 帯 数	り 災 人 員	死 者	負 傷 者	焼損面積		損害額 (千円)
	計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他						建物 (㎡)	林野 (a)	
平成 20 年	27	14	5	3			5	21	9	26		3	584	92	37,791
平成 19 年	40	27	1	3			9	41	14	33	2		2,090	13	95,354
前 年 比	13	13	4				4	20	5	7	2	3	1,506	79	57,563
平成 20 年 月 別	1月	1					1								796
	2月	6	4	2				9	3	11			237	45	9,920
	3月	4	1	1	1			1					1	13	371
	4月	1		1										12	100
	5月	3	1	1				1	1	1	2			22	274
	6月	2	1					1	2	1	3	1	192		11,764
	7月	4	2		2				2	1	3		43		10,979
	8月	1	1						2				49		723
	9月	2	2						2	1	1	1	62		2,629
	10月														
	11月	1						1							
	12月	2	2						2	2	6		1	0	235
平成 15 年	35	24	1	6			4	27	22	73	2	4	1,854	3	271,812
平成 16 年	45	29	6	2			8	29	20	69	3	3	1,861	6	155,647
平成 17 年	31	21	1	7			2	31	16	39	4	6	1,891	41	124,815
平成 18 年	37	25	2	3			7	37	17	45	3		899	1	28,192

原因別火災発生状況

区分	火災発生件数				原因別火災発生件数														
	小川 消防署 管轄	美野里 消防署 管轄	玉里 消防署 管轄	計	たばこ	たき火	火遊び	こんろ	放火	風呂 かまど	ストーブ	放火の 疑い	衝突 火花	煙突 煙道	電気等 配線	配線 器具	その他	不明 調査中	
平成20年	11	14	2	27		6		3	1	1	1	4	1	1			3	6	
比率(%)	41	52	7	100															
平成 20年 月別	1月	1		1								1							
	2月	3	3	6		3						1		1				1	
	3月		4	4		1			1			1					1		
	4月		1	1		1													
	5月	1	1	1	3		1				1							1	
	6月		2	2														1	1
	7月	3	1	4				1						1					2
	8月	1		1															1
	9月	1		1	2				1									1	
	10月																		
	11月	1		1								1							
	12月		2	2					1	1									

警 防

消防本部・消防署車両配置図

消防署管内消防水利現況

消防車両配置状況

消防機器装備状況

平成 20 年中における救急・救助業務の概要

事故種別出場件数及び搬送人員の推移

救急事故等の種別分類方法

早見統計（一目でわかる救急概要）

消防署管轄別救急出場件数・搬送人員状況

救急隊別活動状況

曜日別出場件数

月別出場件数

収容所要時間別搬送人員

時間別出場件数

事故種別年令区分別搬送人員

事故種別傷病程度別搬送人員

発生場所別搬送人員

応急手当に関する講習会実施状況

事故種別救助出場件数・活動件数調

事故種別救助人員及び車両別搬送人員調

事故種別・救助発生場所別出場状況

事故種別救助出場車両及び活動車両等台数調

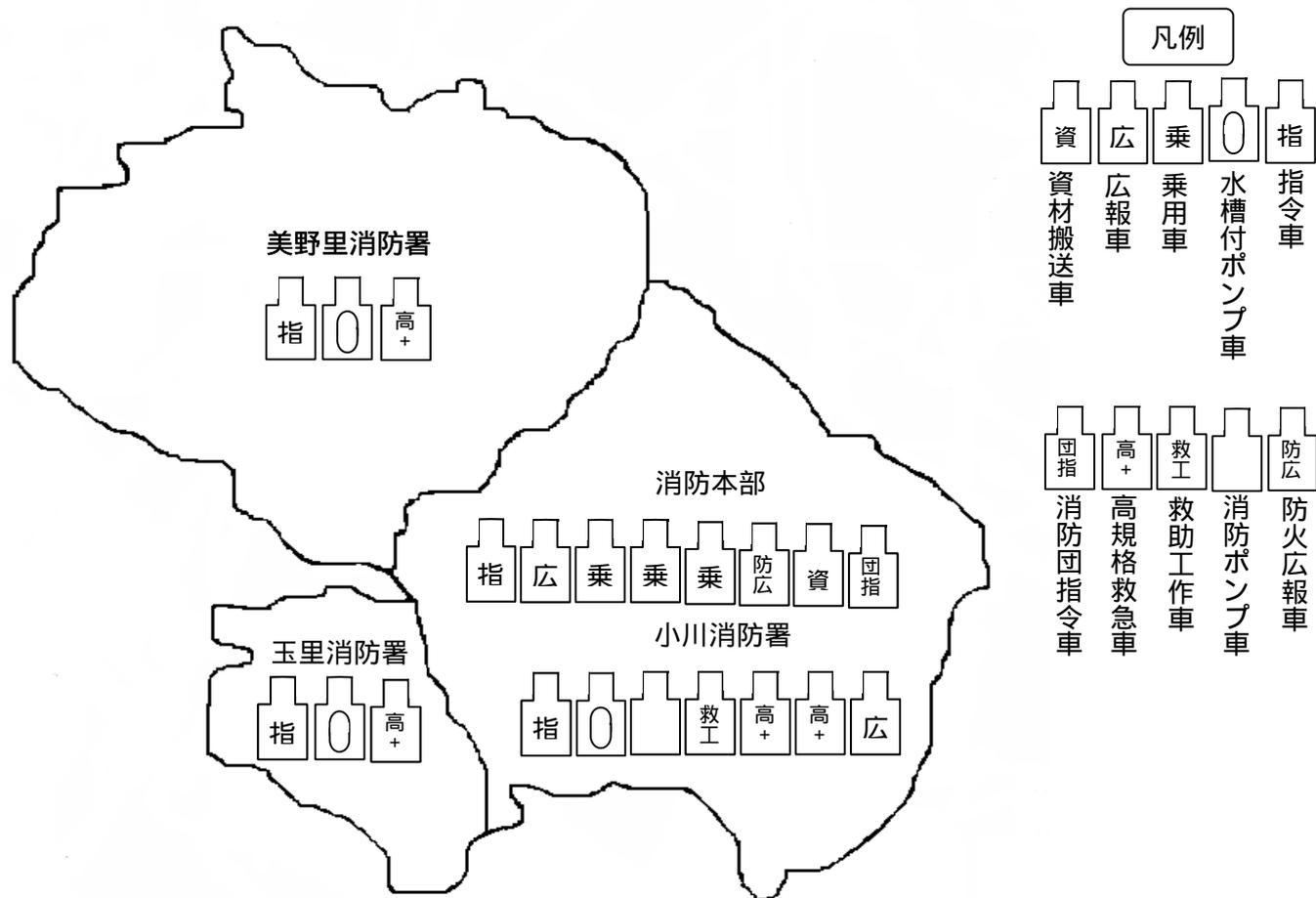
事故種別救助出場人員及び活動人員調



防災ヘリコプターへの給水作業

消防本部・消防署 車両配置図

(平成21年4月1日現在)



消防署管轄内消防水利現況

(平成21年4月1日現在)

		小川消防署	美野里消防署	玉里消防署	計	
消火栓	公設	404	341	188	933	
	私設		4	13	17	
防火水槽	公設	1000m ³ 以上		4	4	
		400~1000m ³ 未満	174	172	7	353
		200~400m ³ 未満	70	56	12	138
	私設	1000m ³ 以上			2	2
		400~1000m ³ 未満	11	81	14	106
		200~400m ³ 未満		1	4	5
井戸	公設	40m ³ 以上				
		20~40m ³ 未満				
	私設	40m ³ 以上				
		20~40m ³ 未満				
その他	河川・溝等					
	海・湖					
	プール	6	7	5	18	
	濠・池	16	8	3	27	
	下水道					
	その他	10			10	
計				1,613		

消防車両配置状況

平成21年4月1日現在

種別 所属	種類	製作会社		年式	総排気量	ポンプ 形式	備考
		車両	ポンプ等				
消防本部	指令車	トヨタランクル		平成 21	3,950		無線付
	広報車	トヨタカルディナ		平成 9	1,490		無線付
	乗用車	トヨタカルディナ		平成 17	1,790		
	乗用車	トヨタクラウン		平成 5	2,990		
	乗用車	トヨタハイエース		平成 8	2,980		
	資機材搬送車	日野デュトロ		平成 21	4,009		無線付
	防火広報車	イズフアーゴ		平成 5	1,990		無線付
	消防団指令車	スズキエスクード		平成 9	1,990		無線付
小川消防署	指令車	トヨタランクル		平成 8	4,470		無線付
	水槽車	日野レンジャー	モリタ	平成 21	6,400	A - 2	無線付 水槽1,500立米
	ポンプ車	トヨタダイナ	GM 市原	平成 7	3,660	A - 2	無線付
	救助工作車	三菱ファイター	GM 市原	平成 9	8,200		無線付
	高規格救急車	トヨタハイエース		平成 21	2,690		自動車電話付 無線付
	高規格救急車	トヨタグランビア		平成 10	3,370		自動車電話付 無線付
	広報車	トヨタカルディナ		平成 13	1,990		無線付
美野里消防署	指令車	トヨタクラウンバン		平成 8	1,980		無線付
	高規格救急車	トヨタグランビア		平成 12	3,370		自動車電話付 無線付
	水槽車	日野レンジャー	モリタ	平成 21	6,400	A - 2	無線付 水槽1,500立米
玉里消防署	指令車	トヨタカルディナ		平成 10	1,760		無線付
	高規格救急車	トヨタハイエース		平成 19	2,690		自動車電話付 無線付
	水槽車	日野レンジャー	モリタ	平成 9	7,960	A - 2	無線付 水槽1,500立米

消防機器装備状況

平成20年4月1日現在

機 械 名	合 計	本 部	小 川 消防署	美野里 消防署	玉 里 消防署
エンジンカッター	4		2	1	1
チェーンソー	4		2	1	1
弁けい	9		4	3	2
ポートパワー	3		1	1	1
空気呼吸器	27		16	5	6
緩降機	3		1	1	1
テンションメーター	3	2			1
チルホール	5		2	2	1
縛帯	14		8	2	4
救命索発射銃	1		1		
可燃性ガス測定器	4		2	1	1
耐熱服	9		3	3	3
レサシアン	5		3	1	1
救命胴衣	19		8	6	5
エアバック	3		1	1	1
舟型担架	4		2	1	1
エアーツール	3		1	1	1
コンプレッサー	3		1	1	1
空気ボンベ充填用コンプレッサー	1			1	
救命ボート	3		1	1	1
レスキューカッター	3		1	1	1
スプレッター	1		1		
救助艇	1		1		
船外機	2		1		1
耐電用ゴム手	9		3	3	3
耐電衣一式	3		3		
防毒衣	3		3		
空気式救助マット	1		1		
アークエアー溶断機	1		1		
スペースライザー	2		1	1	
ガス滅菌機	2		1		1
手指消毒器	2		1		1
送排風機	1		1		
ファイバースコープ	1		1		
削岩機	1		1		
潜水具一式	4	4			
膨張式エアートント	1	1			
エアートント用ブロアー	1	1			

平成20年中における救急・救助業務の概要

平成20年中の救急出場件数は1,675件(前年1,770件)で、1日の出場件数は約5件、約5時間に1回の割合で出場したことになる。

又、搬送人員は1,602人(前年1,695人)で、小美玉市内で約33人に1人が救急車で医療機関に搬送されたことになる。

交通事故については、毎年、午後4時から午後6時の時間帯に多く発生している。

事故種別構成比は、急病が最も多く1,047件で全体の約63%を占め、次いで交通事故の245件、以下一般負傷、転院搬送、労働災害の順となっている。

更に、平成20年中の救助出場件数は42件、内37件は救助活動を実施し40人を救助、延べ数253人の人員及び154台の車両が出場した。

事故種別出場件数及び搬送人員の推移

区分	事故種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			合計
												転院搬送	医師搬送	他	
平成18年	出場件数	3		2	291	39	8	202	18	21	1,117	136		10	1,847
	搬送人員			1	347	38	8	192	18	16	1,050	138			1,808
平成19年	出場件数	3		1	274	35	14	195	14	29	1,071	117		17	1,770
	搬送人員			1	310	36	14	184	13	18	1,001	118			1,695
平成20年	出場件数	3		2	246	28	9	196	9	25	1,044	96		17	1,675
	搬送人員	2		1	274	28	9	179	9	17	986	97			1,602

救急事故等の種別分類法

火 災：火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。

自然災害事故：暴風・豪雨・豪雪・洪水・高潮・地震・津波・噴火・雪崩等の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。

水 難 事 故：水泳中（運動競技によるものを除く）の溺者又は水中転落による事故をいう。

交 通 事 故：すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単独事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。

労働災害事故：各種工場・事業所・作業所・工事現場等において就業中発生した事故をいう。

運動競技事故：運動競技の実施中に発生した事故で直接運動競技を実施している者、審判員及び関係者の事故をいう。

一 般 負 傷：他に分類されない不慮の事故をいう。

加 害：故意に他人によって障害等を加えられた事故をいう。

自 損 行 為：故意に自分自身に障害等を加えた事故をいう。

急 病：疾病によるもので 救急業務として行ったものをいう。

そ の 他：転院搬送・医師及び看護師搬送・医療資器材等の輸送その他のもの（～の救急事故に分類不能のものを含む）をいう。

救急業務とは、災害により生じた事故若しくは公衆の出入りする場所において生じた事故又は政令で定める場合における災害による事故等に準ずる事故で政令で定めるものによる傷病者で医療機関その他の場所へ緊急に搬送する必要があるものを、救急隊によって、医療機関その他の場所に搬送することをいう。

救助活動とは、自然災害、人為的災害を問わず、広く一般の災害事象により要救助者の生命又は身体に現実の危険が及んでいる場合で、要救助者の生存が確認又は予想される状況下において、人力、機械力等を用いてその危険を排除し、安全な場所に救出する活動をいう。

早見統計

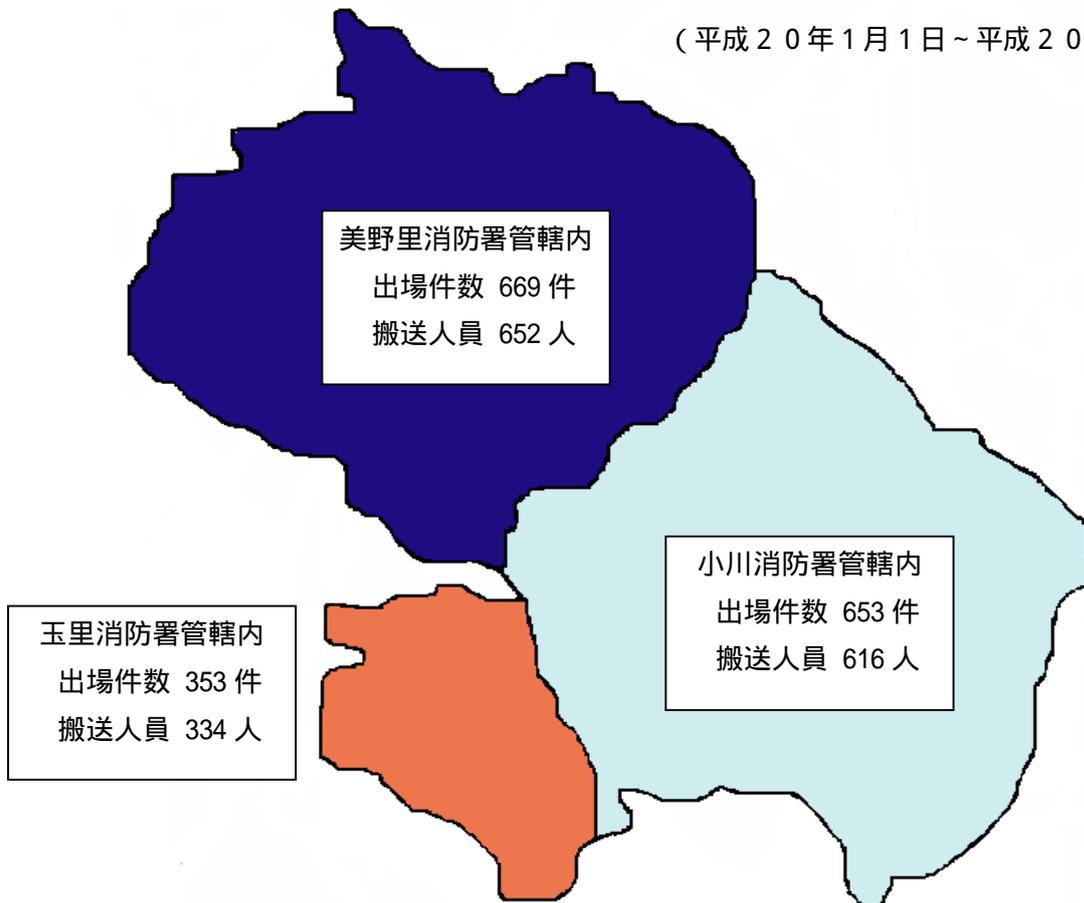
(一目でわかる救急概要)

救急出場件数 1,675件
搬送人員 1,602人

救急出場件数が多かった月	8月	155件
救急出場件数が少なかった月	4月	108件
救急出場件数の多かった時間帯	10時～12時	207件
救急出場件数の少なかった時間帯	2時～4時	61件
救急出場件数の多かった曜日	木曜	253件
救急出場件数の少なかった曜日	日曜	215件

消防署管轄別救急出場件数・搬送人員状況

(平成20年1月1日～平成20年12月31日)



救急隊別活動状況

(平成20年1月1日～平成20年12月31日)

区分		事故種別	事故種別											合計
			火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
小川消防署 小川救急隊	(小川)	出場件数	1			61	8	1	78	6	10	356	49	570
		搬送人員				63	8	1	73	6	5	335	41	532
	(美野里)	出場件数				23	1		7			34	1	66
		搬送人員				27	1		6			34	1	69
	(玉里)	出場件数				6	1		3			5	1	16
		搬送人員				5	1		3			4	1	14
	その他	出場件数				1								1
		搬送人員				1								1
	小計	出場件数	1			91	10	1	88	6	10	395	51	653
		搬送人員				96	10	1	82	6	5	373	43	616
美野里消防署 美野里救急隊	(小川)	出場件数				3					1		4	
		搬送人員				4					1		5	
	(美野里)	出場件数	1		1	98	15	6	62	2	10	452	16	663
		搬送人員	1			112	15	6	58	2	9	431	11	645
	(玉里)	出場件数										2		2
		搬送人員										2		2
小計	出場件数	1		1	101	15	6	62	2	10	455	16	669	
	搬送人員	1			116	15	6	58	2	9	434	11	652	
玉里消防署 玉里救急隊	(小川)	出場件数			1	10			8		3	24	1	47
		搬送人員			1	13			6		2	21	1	44
	(美野里)	出場件数				6	1					3		10
		搬送人員				8	1					2		11
	(玉里)	出場件数	1			37	2	2	38	1	2	167	45	295
		搬送人員	1			40	2	2	33	1	1	156	42	278
	その他	出場件数				1								1
		搬送人員				1								1
小計	出場件数	1		1	54	3	2	46	1	5	194	46	353	
	搬送人員	1		1	62	3	2	39	1	3	179	43	334	
合計	出場件数	3		2	246	28	9	196	9	25	1,044	113	1,675	
	搬送人員	2		1	274	28	9	179	9	17	986	97	1,602	

* ():各署管轄区域

曜 日 別 出 場 件 数

(平成20年1月1日～平成20年12月31日)

事故種別 曜日	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	他	
月 曜 日				36	2		26		5	167	15		2	253
火 曜 日			2	32	4		40	2	5	149	11		3	248
水 曜 日	1			41	3	1	26	1	3	134	14		4	228
木 曜 日				51	3	2	28		6	147	16			253
金 曜 日	1			30	9		25	3	2	144	20		2	236
土 曜 日	1			25	7	1	24	1	4	160	14		6	243
日 曜 日				31		5	27	2		143	6			214
合 計	3		2	246	28	9	196	9	25	1,044	96		17	1675

月 別 出 場 件 数

(平成20年1月1日～平成20年12月31日)

事故種別 月別	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	他	
1 月				13	2	1	20		1	100	9		1	147
2 月	1			19			15			103	7		2	147
3 月				14	5		14	1		92	12		1	139
4 月			1	17		1	17	2	3	60	6		1	108
5 月			1	21	3		14	1	2	89	6			137
6 月	1			30	2	4	12		2	74	10		3	138
7 月				26	3	1	14		4	85	5		1	139
8 月				27	4	1	16	1	2	92	11		1	155
9 月	1			25	3		17		3	82	7			138
10 月				14	2		18	3	2	96	12		1	148
11 月				18	4		14		3	93	7		4	143
12 月				22		1	25	1	3	78	4		2	136
合 計	3		2	246	28	9	196	9	25	1,044	96		17	1675

収容所要時間別搬送人員

(平成20年1月1日～平成20年12月31日)

事故種別 時間別 (出場から収容まで)	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
	10分未満			1	
10分～20分未満	7	4	5	10	26
20分～30分未満	149	66	38	38	291
30分～60分未満	693	184	116	97	1,090
60分～120分未満	135	19	20	14	188
120分以上	3			3	6
合計	987	273	180	162	1,602

時間別出場件数

(平成20年1月1日～平成20年12月31日)

事故種別 時間別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			合計
											転院搬送	医師搬送	他	
0:00～1:59				6			6	1	1	54	1		1	70
2:00～3:59			1	9	1		4	1		43	1		1	61
4:00～5:59				3			5		2	55	1		3	69
6:00～7:59				22			19	2	3	101			1	148
8:00～9:59	2			29	5		21		4	132	5		1	199
10:00～11:59				32	4	7	27			111	23		3	207
12:00～13:59				16	6	1	21		3	93	20			160
14:00～15:59			1	27	5	1	26	3	2	81	18			164
16:00～17:59				48	2		27	1	4	81	12		1	176
18:00～19:59				35	2		20		2	105	3		2	169
20:00～21:59				10	1		12		3	121	9		1	157
22:00～23:59	1			9	2		8	1	1	67	3		3	95
合計	3		2	246	28	9	196	9	25	1,044	96		17	1675

事故種別年令区分別搬送人員

(平成20年1月1日～平成20年12月31日)

事故種別 年令区分	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
新生児(生後28日以内)										2		2
乳幼児(29日～7歳未満)				18			24			51	7	100
少年(7歳～18歳未満)			1	32		7	8	2		20	3	73
成人(18歳～65歳未満)				174	23	2	45	6	14	380	26	670
老人(65歳以上)	2			49	5		103	1	3	534	60	757
合 計	2		1	273	28	9	180	9	17	987	96	1602

事故種別傷病程度別搬送人員

(平成20年1月1日～平成20年12月31日)

事故種別 年令区分	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
死 亡			1	1			1			25		28
重症(入院3週間以上)				12	2		16		3	101	26	160
中等症(入院3週間以内)	1			41	12		44	1	10	377	62	548
軽症(入院の必要なし)	1			219	14	9	119	8	4	482	8	864
そ の 他										2		2
合 計	2		1	273	28	9	180	9	17	987	96	1602

発生場所別搬送人員

(平成20年1月1日～平成20年12月31日)

事故種別 時間別 (出場から収容まで)	急 病	交 通 事 故	一 般 負 傷	そ の 他	合 計
住 宅	828	1	134	24	987
公衆の出入りする場所	98	5	26	109	238
仕 事 場	29	1	2	22	54
道 路	19	262	9	6	296
そ の 他	13	4	9	1	27
合 計	987	273	180	162	1,602

応急手当に関する講習会実施状況

(平成20年1月1日～平成20年12月31日)

	講 習 回 数	受 講 人 員	対 象 者
普通救命講習 (3時間)	68	982	一般住民・事業所等
普通救命講習 (4時間)	4	33	一般住民・事業所等
上級救命講習 (8時間)	3	44	社会福祉法人
指導員講習 (8時間)	1	2	消防職員
応急手当指導員追加講習 (4時間10分)			事業所
応急手当指導員再講習 (4時間・6時間)			事業所：追加・再講習含
その他の講習 (約2時間)	23	491	住民 (事業所等)
合 計	99	1552	

事故種別救助出場件数・活動件数調

件数区分	事故種別		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	爆発事故	その他 の事故	計
	火災	建物以外									
出場件数	11		23	1		1				6	42
活動件数	11		21	1		1				3	37

* 活動件数とは、出場件数のうち、消防機関が何らかの救助活動を行った件数をいう。

事故種別救助人員及び車両別搬送人員調

救助人員 搬送車両区分	事故種別		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	爆発事故	その他 の事故	計
	火災	建物以外									
救助人員	1		33	1		1				4	40
搬送車 両等 の内 訳	救急自動車	1	31	1		1				3	37
	ヘリコプター										
	消防機関その他の 車両等										
	消防機関以外の 車両等										
	計	1		31	1		1			3	37

* 救助人員には、消防機関と他機関が共同して救助活動中、他機関が救助した人員を含めたものいう。

事故種別・救助発生場所別出場状況

発生場所	事故種別		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	爆発事故	その他 の事故	計
	火災	建物以外									
屋内	住居	5								1	6
	その他の屋内	5				1					6
屋外	道路: 高速道路										
	道路: 高速道路 その他の道路		20							1	21
	水面: 内水面			1							1
	水面: 外水面			1							1
	山岳										
	その他の屋外	1		1							3
地下											
その他			1							1	2
計	11		23	1		1				6	42

* 内水面とは、河川・湖沼・池・プール等における水上又は水中(ただし、河川敷やプール・シャワー等は含めない。)をいう。

* 外水面とは、内水面以外の水上又は水中をいう。

* 地下とは、地盤下に独立して設けられた地下街・地下道・地下鉄プラットホーム等をいい、建物等建築物の地階は含まない。

事故種別救助出動車両及び活動車両等台数調

事故種別 車両区分		火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	爆発事故	その他 の事故	計
		建物	建物以外									
出 動 車 両 等	救助工作車	11		23	1		1				6	42
		10		11	1		1				1	24
	消防ポンプ自動車	22		23	2		1				7	55
		2		18	2		1				2	25
	化学車											
	指揮車・指令車	8			1						1	10
					1							1
	救急自動車	2		33	1		1				6	43
		1		31	1		1				4	38
	船舶											
	ヘリコプター											
	その他	2			2							4
					2							2
消防団車	53										53	
	7										7	
計	98		79	7		3				20	207	
	20		60	7		3				7	97	

* 各項目欄の上段部分については、出動件数とし、下段については、活動件数となる。

事故種別救助出場人員及び活動人員調

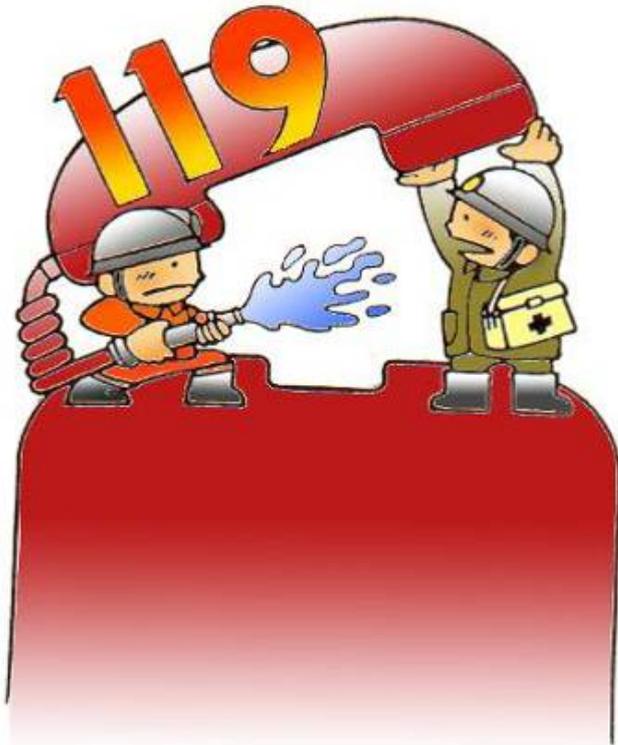
事故種別 区分		火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	爆発事故	その他 の事故	計
		建物	建物以外									
出 場 人 員	専任救助隊員	22		47	6		2				15	92
	兼任救助隊員										1	1
	消防隊員	99		80	7		2				28	216
	救急隊員	6		99	3		3				18	129
	消防団員	348										348
	計	475		226	16		7				62	786
活 動 人 員	専任救助隊員	20		23	6		2				2	53
	兼任救助隊員										1	1
	消防隊員	9		62	7		2				5	85
	救急隊員	3		93	3		3				12	114
	消防団員											
	計	32		178	16		7				20	253

* 救急隊員とは、災害現場で活動した人員又は、救急自動車にて医療機関へ搬送した場合の人員をいう。

* 消防団員とは、常勤・非常勤を問わず消防団員として任命されている者をいう。

通 信

通信施設状況
無線局(機)配置表
災害覚知別指令状況
緊急通報システム利用状況



通 信 施 設 状 況

平成21年4月1日現在

装 置 名	数 量	備 考
指令台	1式	主・副完全同等分離型
無線統制台	1台	容量8チャンネル
録音装置	1式	DDS 16CH対応
非常用指令設備	1式	壁掛け型
指令制御装置	1式	自立型
電源装置	1式	DC48V整流器・蓄電池付
署所端末装置	3式	
総合情報表示盤	1面	LED表示
車両/病院運用表示盤	1面	42インチプラズマディスプレイ
幹部出退表示板	1面	
車両出動表示盤	3面	
支援情報検索処理装置	2式	
順次指令装置	1式	
指令伝送装置	1式	
地図等検索装置	2式	
音声合成装置	1式	蓄積方式
気象情報収集装置	1式	
災害状況等自動案内装置	1式	
警防支援端末装置	1式	災害統計、水利管理
拡張台	1式	
自家発電装置	1式	防水型 20KVA
茨城県救急医療情報コントロール装置	1式	茨城県より貸与
防災無線装置	1式	
緊急通報システム受信装置	1式	
119番FAX受信装置	1式	
IP電話受信装置	3式	NTT、ソフトバンク、KDDI
携帯119番受信装置	2式	
茨城県防災情報システム端末装置	1式	茨城県より貸与

無線局(機)配置表

平成21年4月1日現在

呼出名称	種別	電波型式	周波数 MHZ	空中線 電力	配置	
おみたましょうぼう	基地	F3E	市町村波	150.33	5W	本部 通信指令室
			県波	153.53	"	
			全国共通波	148.75	"	
			"	150.73	"	
			"	154.15	"	
			救急波	142.08	10W	
おがわ1	移動	"		150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 総合防災波 158.35	10W	本部指令車
おがわ2	"	"		150.33 153.53	5W	署指令車
おがわ3	"	"		150.33 153.53 148.75 150.73 154.15	"	救助工作車
おがわ4	"	"		150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	10W	ポンプ車
おがわ5	"	"		150.33 153.53	5W	本部広報車
おがわ6	"	"		150.33 153.53	"	本部連絡車
おがわ7	"	"		150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	10W	資材搬送車
おがわ8	"	"		150.33 153.53	5W	署広報車
おがわ9	"	"		150.33 153.53	"	ポンプ車
おがわ10	"	"		150.33 153.53	"	本部防火広報車
おがわきゅうきゅう1	"	"		150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 救急波 142.08	10W	救急車
おがわきゅうきゅう2	"	"		150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 142.08	"	"
おがわ101	携帯	"		150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	5W	署携帯
おがわ102	"	"		150.33 153.53 148.75 150.73 154.15	1W	署携帯

無線局(機)配置表

平成21年4月1日現在

呼出名称	種別	電波型式	周波数 MHZ	空中線 電力	配置
おがわ103	携帯	F3E	市町村波 150.33 県波 153.53 全国共通波 148.75 " 150.73 " 154.15 防災波 158.35	1W	署携帯
おがわ104	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	"	"
おがわ105	"	"	150.33 153.53	"	本部携帯
おがわ106	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	5W	"
おがわ107	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15	1W	署携帯
おがわ108	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	"	"
おがわ109	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	5W	"
おがわ111	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	1W	本部携帯
おがわ112	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	5W	署携帯
みのりしょうぼう	基地	"	150.33 153.53	5W	署基地局
みのり1	移動	"	150.33 153.53	"	署指令車
みのり2	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	10W	ポンプ車
みのりきゆうきゆう1	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 救急波 142.08	10W	救急車

無線局(機)配置表

平成21年4月1日現在

呼出名称	種別	電波型式	周波数 MHZ	空中線 電力	配置
みのり101	携帯	F3E	市町村波 150.33 県波 153.53 全国共通波 148.75 " 150.73 " 154.15	1W	署携帯
みのり102	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 防災波 158.35	"	"
みのり103	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	5W	"
みのり104	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	1W	"
みのり105	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	5W	"
たまりしょうぼう	基地	"	150.33 153.53	5W	署基地局
たまり1	移動	"	150.33 153.53	"	署指令車
たまり2	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15	"	ポンプ車
たまりきゆうきゆう1	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 救急波 142.08	10W	救急車
たまり101	携帯	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15	1W	署携帯
たまり102	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	"	"
たまり103	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15	"	"
たまり104	"	"	150.33 153.53 148.75 150.73 154.15 158.35	"	"

災 害 覚 知 別 指 令 状 況

平成20年中

月別	覚知別		報知専用 電 話	加 電 入 話	事 後 聞 知	駆 付	その他	計
	種別							
1月	火 災		1					1
	救 急		107	33		3	3	146
	そ の 他							0
2月	火 災		12					12
	救 急		112	28		4		144
	そ の 他						1	1
3月	火 災		6	1	1			8
	救 急		95	34		2	2	133
	そ の 他		4	1				5
4月	火 災		1		1			2
	救 急		72	28		1	2	103
	そ の 他		3	2				5
5月	火 災		4					4
	救 急		102	24		4	2	132
	そ の 他		4	2				6
6月	火 災		2					2
	救 急		102	17		6	1	126
	そ の 他		4	3				7
7月	火 災		6					6
	救 急		103	24		4	1	132
	そ の 他		3	1			1	5
8月	火 災		1					1
	救 急		111	28		6	1	146
	そ の 他		2					2
9月	火 災		1		1			2
	救 急		96	31		4	4	135
	そ の 他		2					2
10月	火 災							0
	救 急		115	21		9	3	148
	そ の 他		1	1				2
11月	火 災		2					2
	救 急		98	29		6	2	135
	そ の 他		4	4				8
12月	火 災		1		1			2
	救 急		97	26		7	4	134
	そ の 他		1					1
計	火 災		37	1	4	0	0	42
	救 急		1210	323	0	56	25	1614
	そ の 他		28	14	0	0	2	44

* 覚知時点での指令状況であり、実際の災害件数とは異なります。

緊急通報システム利用状況
(平成20年中)

種 別	該当件数
救 急 車 出 動	14
消 防 車 出 動	
協 力 員 処 理	2
救 急 車 出 動 (誤 報)	2
相 談 通 報	13
誤 報	129
セ ン サ 関 連 通 報	20
電 池 切 れ (停 復 電 含 む)	37
テ ス ト 通 報	274
そ の 他	262
未 処 理	
合 計	753

気 象

早見統計(一目でわかる気象概要)
気象注意報・警報等発令回数
気象状況調
市内観測点の有感地震表



早見統計

(一目でわかる気象概要)
平成20年中

気象注意報・警報等発令回数	455回
降水量が一番多かった月	8月 (192.5mm)
降水量が一番多かった日	4月8日 (62.5mm)
降水量が一番少なかった月	1月 (22.5mm)
気温が一番高かった日	8月7日 (34.9)
気温が一番低かった日	2月18日 (-6.6)
日照時間が一番多かった月	3月 (194.3時間)
日照時間が一番少なかった月	11月 (106.2時間)
最大瞬間風速を記録した日	5月20日(南22.8m/s)

気象注意報・警報等発令回数(平成20年中)

月別 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
乾燥注意報	4	2	2	2	1						1	1	13
波浪注意報	4	5	10	5	7	3		2	4	6	5	8	59
強風注意報	5	8	11	5	8	4		1	4	5	6	8	65
大雪注意報		1											1
濃霧注意報	5	3	4	7	12	7	7	11	6	9	2	6	79
霜注意報			1	13	1					2	14		31
大雨注意報			1	3	4	2	7	13	5	3			38
雷注意報		1	6	7	4	10	21	16	13	5	2	1	86
低温注意報	10	9											19
風雪注意報													
高潮注意報													
洪水注意報			1	3	4	2	7	12	5	3			37
着雪注意報		1											1
なだれ注意報													
融雪注意報													
着氷注意報													
小計	28	30	36	45	41	28	42	55	37	33	30	24	429
暴風警報			1	1	1								3
大雨警報				1	2		1	6					10
波浪警報			1	1	1								3
洪水警報				1	2		1	6					10
暴風雪警報													
大雪警報													
高潮警報													
小計			2	4	6		2	12					26
合計	28	30	38	49	47	28	44	67	37	33	30	24	455

気象状況調(平成20年中)

項目 月別	風速(m/s)		湿度(%)	気温()			降水量 (mm)	日照時間 (hr)
	平均	最大瞬間	平均	平均	最高	最低		
1月	1.5	21.0	60.1	3.1	13.4	-6.0	22.5	161.2
平年	1.3		65.0	2.5	8.3	-2.9	42.5	170.4
2月	2.2	19.9	53.4	3.1	13.7	-6.6	63.0	184.9
平年	1.6		64.0	3.1	8.4	-2.3	60.9	166.4
3月	2.1	16.8	62.0	7.8	19.6	-2.8	79.0	194.3
平年	1.9		67.0	6.3	10.9	1.0	109.8	161.9
4月	2.3	20.6	69.2	11.9	26.7	1.2	180.5	162.6
平年	2.2		72.0	11.5	16.2	6.2	117.0	177.8
5月	2.1	22.8	76.3	16.1	28.2	6.3	156.5	151.6
平年	2.1		76.0	15.9	20.3	11.2	135.8	169.7
6月	1.8	14.7	81.1	19.2	27.8	10.6	126.5	140.9
平年	2.0		83.0	19.0	22.6	15.7	149.3	132.5
7月	1.7	14.5	84.6	24.5	33.3	16.0	24.5	151.4
平年	1.9		84.0	22.6	26.2	19.6	128.1	148.9
8月	1.7	14.3	88.6	24.8	34.9	17.7	192.5	143.4
平年	2.0		83.0	24.6	28.3	21.4	114.4	188.4
9月	1.4	11.9	86.5	21.9	31.8	13.3	131.0	123.7
平年	1.9		83.0	21.3	24.6	18.1	190.2	128.8
10月	1.4	12.1	83.6	16.7	24.6	5.9	99.0	147.1
平年	1.6		80.0	15.7	19.9	11.3	133.7	139.1
11月	1.6	12.9	76.6	10.7	19.8	1.0	68.5	106.2
平年	1.4		76.0	10.0	15.4	4.8	75.4	141.7
12月	1.9	20.4	75.2	7.1	18.8	-1.7	55.0	161.0
平年	1.2		70.0	4.8	10.9	-0.7	33.8	162.3

管内有感地震一覧表 (平成20年中)

発生日付	発生時刻	震 度	震央地(マグニチュード)
平成 20 年 1 月 9 日	4 時 19 分	1	茨城県北部 (3.8)
平成 20 年 1 月 10 日	20 時 32 分	1	茨城県南部 (3.1)
平成 20 年 1 月 16 日	2 時 55 分	1	茨城県沖 (4.7)
平成 20 年 2 月 2 日	13 時 07 分	1	茨城県沖 (4.3)
平成 20 年 2 月 9 日	7 時 07 分	2	茨城県沖 (4.9)
平成 20 年 2 月 22 日	20 時 27 分	1	福島県沖 (4.2)
平成 20 年 3 月 2 日	18 時 33 分	2	茨城県北部 (4.3)
平成 20 年 3 月 3 日	17 時 57 分	1	茨城県沖 (4.4)
平成 20 年 3 月 8 日	1 時 54 分	3	茨城県北部 (5.2)
平成 20 年 3 月 9 日	6 時 13 分	3	茨城県南部 (4.4)
平成 20 年 3 月 20 日	1 時 36 分	2	茨城県南部 (3.8)
平成 20 年 3 月 23 日	12 時 13 分	1	茨城県沖 (3.6)
平成 20 年 3 月 24 日	11 時 01 分	1	茨城県南部 (3.5)
平成 20 年 3 月 24 日	12 時 40 分	2	福島県沖 (5.3)
平成 20 年 3 月 24 日	22 時 29 分	1	福島県沖 (4.6)
平成 20 年 3 月 25 日	0 時 54 分	1	埼玉県南部 (4.0)
平成 20 年 4 月 4 日	19 時 01 分	3	茨城県南部 (5.0)
平成 20 年 4 月 5 日	7 時 33 分	1	茨城県沖 (4.2)
平成 20 年 4 月 6 日	21 時 55 分	2	茨城県南部 (4.3)
平成 20 年 4 月 17 日	4 時 19 分	2	秋田県沿岸南部 (5.8)
平成 20 年 4 月 25 日	18 時 52 分	1	千葉県東方沖 (4.8)
平成 20 年 4 月 29 日	0 時 04 分	1	茨城県南部 (3.1)
平成 20 年 5 月 1 日	7 時 34 分	2	千葉県東方沖 (4.6)
平成 20 年 5 月 2 日	6 時 58 分	1	福島県沖 (4.7)
平成 20 年 5 月 5 日	9 時 26 分	1	茨城県沖 (5.1)
平成 20 年 5 月 7 日	18 時 59 分	2	茨城県沖 (5.0)
平成 20 年 5 月 8 日	1 時 02 分	3	茨城県沖 (6.4)
平成 20 年 5 月 8 日	1 時 03 分	2	茨城県沖 (5.8)
平成 20 年 5 月 8 日	1 時 09 分	1	茨城県沖 (4.9)
平成 20 年 5 月 8 日	1 時 12 分	2	茨城県沖 (5.2)
平成 20 年 5 月 8 日	1 時 16 分	2	茨城県沖 (6.3)
平成 20 年 5 月 8 日	1 時 45 分	4	茨城県沖 (7.0)
平成 20 年 5 月 8 日	1 時 50 分	1	茨城県沖 (4.6)
平成 20 年 5 月 8 日	2 時 31 分	1	茨城県沖 (5.4)

管内有感地震一覧表 (平成20年中)

発生日付	発生時刻	震 度	震央地(マグニチュード)
平成 20 年 5 月 8 日	3 時 19 分	2	茨城県沖 (5.0)
平成 20 年 5 月 8 日	4 時 20 分	2	茨城県沖 (4.9)
平成 20 年 5 月 9 日	5 時 11 分	1	茨城県沖 (4.6)
平成 20 年 5 月 9 日	7 時 43 分	1	千葉県北西部 (4.6)
平成 20 年 5 月 9 日	8 時 21 分	2	茨城県沖 (5.8)
平成 20 年 5 月 9 日	8 時 58 分	1	茨城県沖 (4.2)
平成 20 年 5 月 31 日	14 時 03 分	1	茨城県沖 (5.1)
平成 20 年 5 月 31 日	16 時 55 分	2	茨城県沖 (4.7)
平成 20 年 6 月 4 日	23 時 33 分	1	茨城県南部 (3.9)
平成 20 年 6 月 14 日	8 時 43 分	4	岩手県内陸南部 (7.2)
平成 20 年 6 月 22 日	10 時 28 分	1	茨城県沖 (4.2)
平成 20 年 6 月 22 日	12 時 48 分	1	千葉県北西部 (4.3)
平成 20 年 7 月 5 日	16 時 49 分	3	茨城県沖 (5.2)
平成 20 年 7 月 19 日	11 時 39 分	3	福島県沖 (6.9)
平成 20 年 7 月 21 日	20 時 30 分	2	福島県沖 (6.1)
平成 20 年 7 月 22 日	17 時 46 分	1	福島県沖 (5.5)
平成 20 年 7 月 24 日	0 時 26 分	3	岩手県沿岸北部 (6.8)
平成 20 年 8 月 13 日	10 時 45 分	1	茨城県沖 (3.8)
平成 20 年 8 月 20 日	15 時 13 分	4	茨城県南部 (4.6)
平成 20 年 8 月 22 日	19 時 59 分	4	茨城県北部 (5.2)
平成 20 年 8 月 26 日	15 時 16 分	2	福島県中通り (4.1)
平成 20 年 9 月 6 日	0 時 12 分	2	三重県南東沖 (5.6)
平成 20 年 9 月 11 日	12 時 14 分	1	茨城県沖 (4.6)
平成 20 年 9 月 21 日	7 時 17 分	2	東京湾 (4.8)
平成 20 年 9 月 22 日	16 時 31 分	1	津軽海峡 (5.6)
平成 20 年 9 月 25 日	10 時 36 分	1	茨城県北部 (3.9)
平成 20 年 10 月 8 日	15 時 07 分	1	千葉県北西部 (4.7)
平成 20 年 10 月 25 日	15 時 01 分	1	茨城県沖 (5.0)
平成 20 年 10 月 30 日	0 時 48 分	1	宮城県沖 (5.1)
平成 20 年 11 月 11 日	21 時 18 分	1	茨城県南部 (3.2)
平成 20 年 11 月 21 日	19 時 10 分	2	茨城県南部 (3.5)
平成 20 年 11 月 22 日	21 時 13 分	2	茨城県南部 (4.4)
平成 20 年 12 月 1 日	15 時 20 分	1	茨城県南部 (3.6)
平成 20 年 12 月 14 日	19 時 25 分	2	茨城県沖 (4.4)
平成 20 年 12 月 20 日	19 時 29 分	2	関東東方沖 (6.6)
平成 20 年 12 月 21 日	18 時 16 分	2	福島県沖 (6.2)

消防団

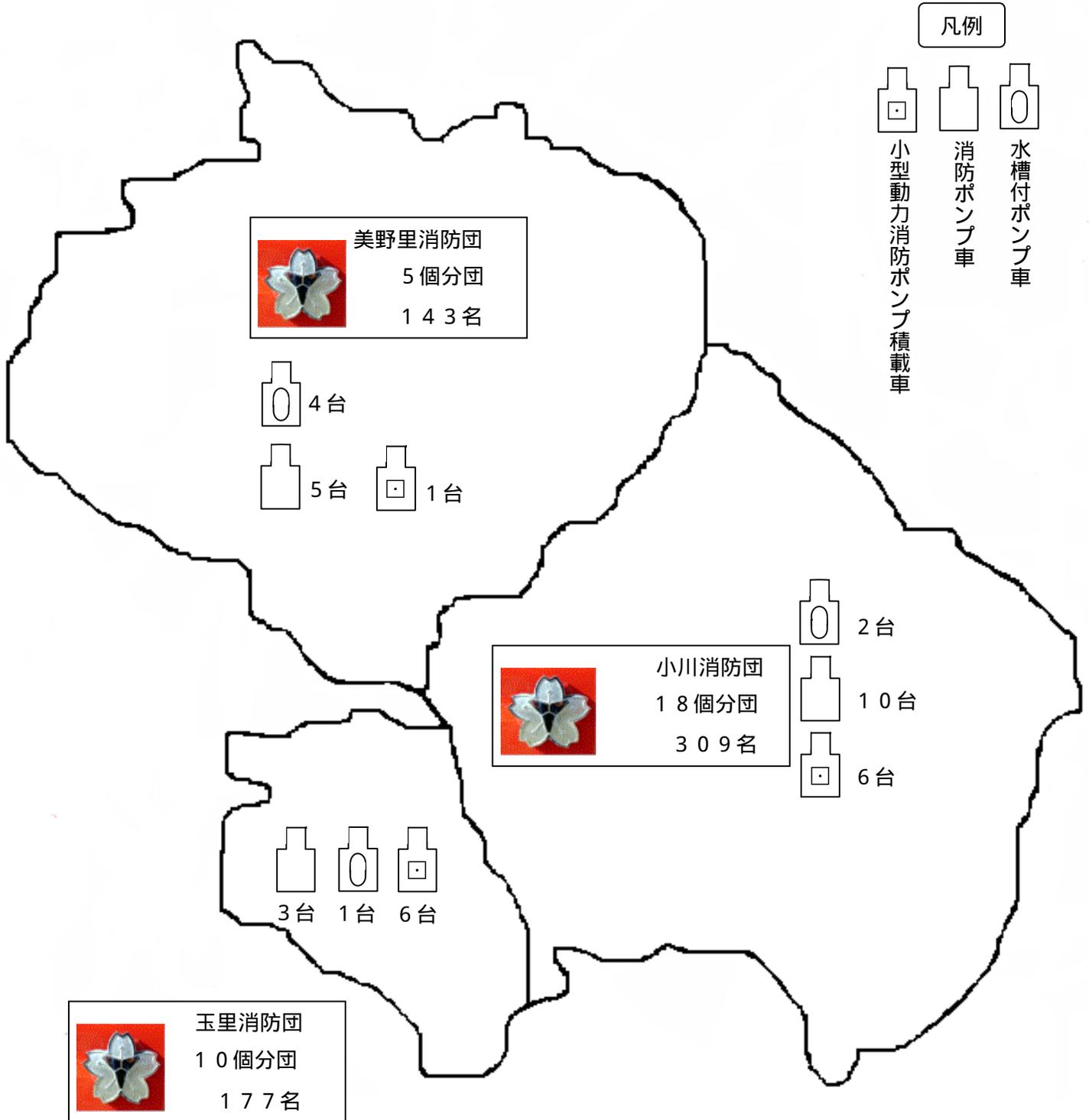
車両配置状況及び団員数
小美玉市連合消防団の概要



写真：平成21年小美玉市消防出初式

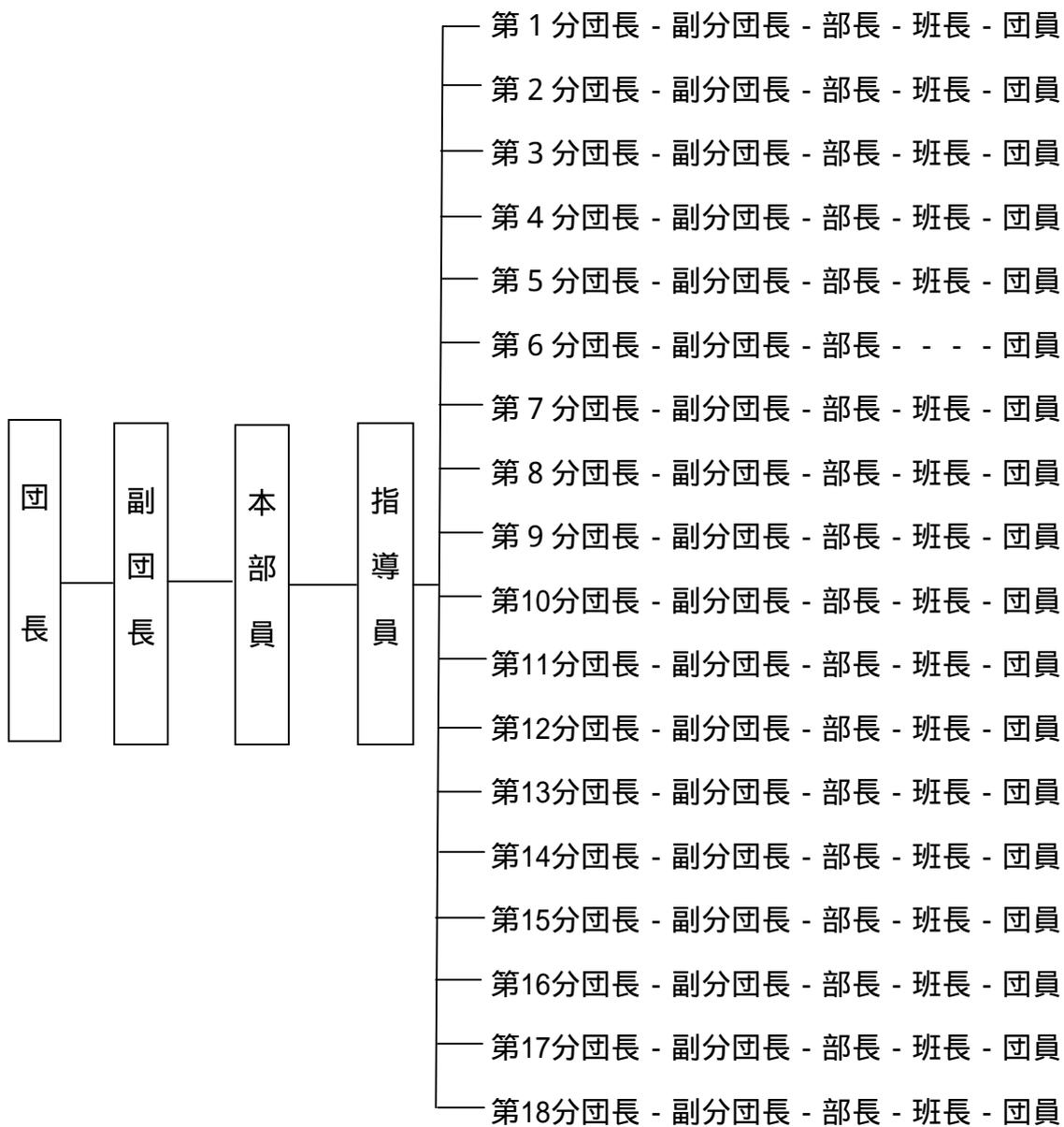
小美玉市連合消防団

車両配置状況及び団



小川消防団組織図

(平成21年4月1日現在)



消防団員階級別配置状況

階級	団長	副団長	本部員	指導員	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
人員	1	2	3	3	18	18	34	35	195	309

美野里消防団組織図

(平成21年4月1日現在)

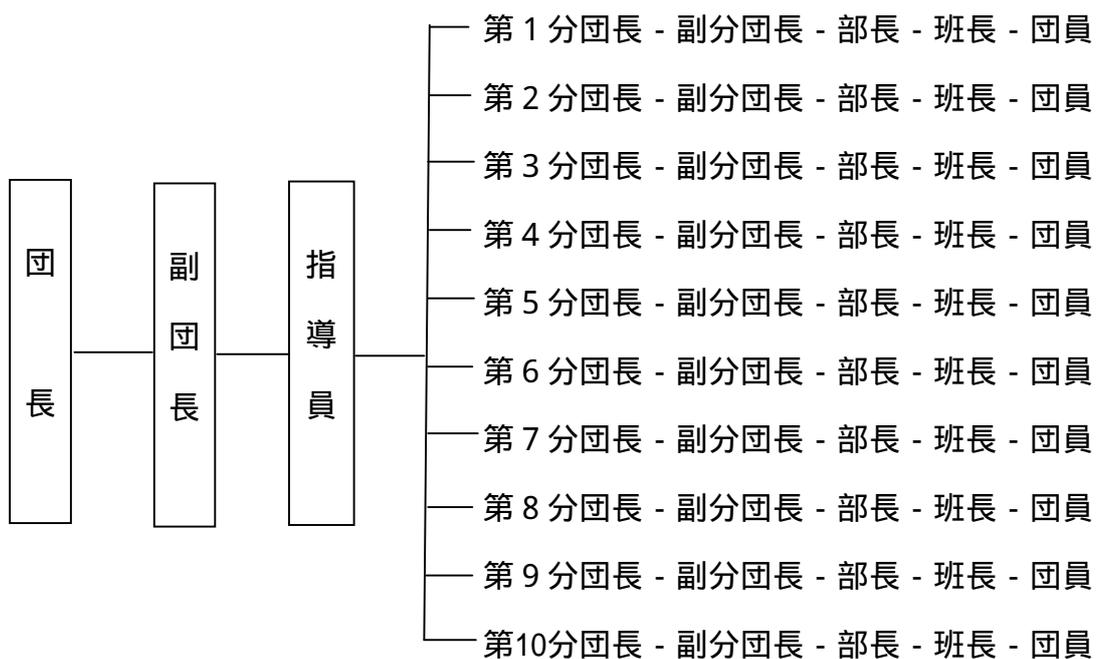


消防団員階級別配置状況

階級	団長	副団長	本部長	副本部	分団長	副分団	部長	班長	団員	合計
人員	1	2	1	1	5	5	8	19	101	143

玉里消防団組織図

(平成21年4月1日現在)



消防団員階級別配置状況

階級	団長	副団長	指導員	分団長	副分団	部長	班長	団員	合計
人員	1	2	4	10	10	10	13	127	177

民間防火組織

民間防火組織概要説明

防火委員会等の組織系統

防火委員会及びクラブ設立状況



火災予防運動広報活動（婦人・幼年消防クラブ）

民間防火組織

地域住民の協力のもとに民間防火組織を育成助長し、防火防災意識の高揚を図り、災害を防止し、住民の安全を目指すことを目的として組織化されています。

民間防火組織の種類

自主防災組織

町内会、自治会等の組織を生かし、大規模災害に際しては消防機関の活動と相まって、地域住民が自主的に防災活動を行う体制を確立することが必要であり、この活動を効果的に行うには「自分たちの地域は自分たちで守ろう」という連帯感に基づき、自主的に住民相互の合意で結成されるものであり、現在、管内には30隊が組織されています。

婦人防火クラブ

婦人を対象に、家庭からの火災を防止するため、火気使用器具の適切な使用方法及び火災時の初期消火方法等を習熟させ、さらに火災及び連帯意識の高揚を図り、もって恒久的に明るい安全な地域・家庭を築くことを目的として、現在、管内には3クラブが組織され、その円滑な運営と連絡協調を図るために連絡協議会が組織されています。

少年消防クラブ

小学校の少年、少女を対象として、火災予防の普及徹底と一般的防火思想の高揚を図るとともに明朗活発な気風の養成と健全育成に寄与することを目的として、現在、管内には5クラブが組織されています。

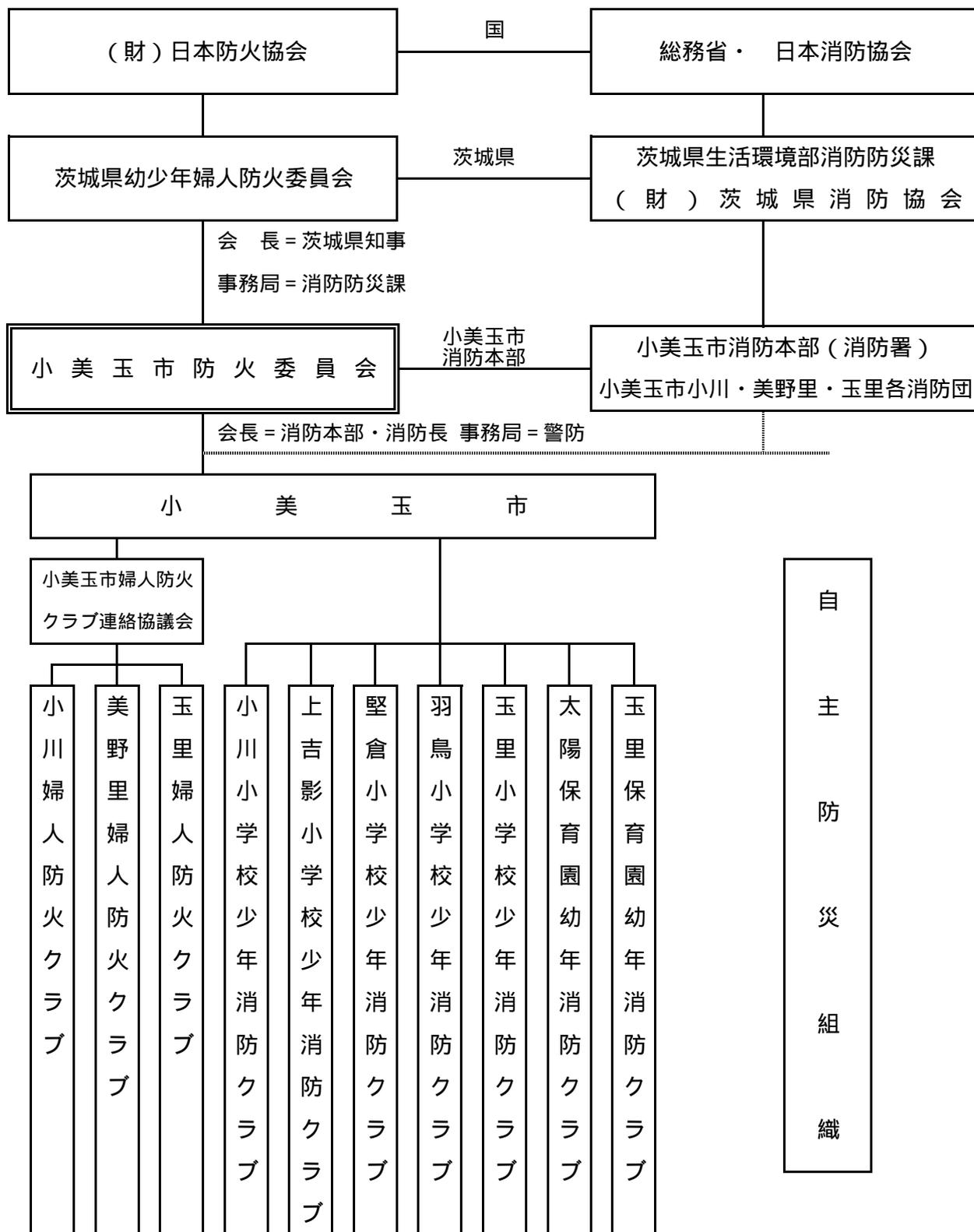
幼年消防クラブ

幼稚園、保育園の園児に対し消防研修を行い、火に対する正しいしつけと園及び家庭からの火災の防止を図ることを目的とし現在、管内には2クラブが組織されています。

幼年少年婦人防火委員会

防火委員会は、婦人防火クラブ、少年消防クラブ、幼年消防クラブ及び自主防災組織等の民間防災組織の活動を助長し、住民の自主防災体制と消防機関に対する協力体制を確立するとともに、婦人防火クラブ等の民間防火組織をより拡大・強化することにより、住民の生命、身体及び財産の保全を図り、安全で住みよい地域社会の実現に資することを目的として、管内には「小美玉市防火委員会」が組織されています。

防火委員会等の組織系統



(クラブ担当) 小川消防署 TEL 0299-58-4611
 美野里消防署 TEL 0299-48-2266
 玉里消防署 TEL 0299-58-0555

小美玉市防火委員会

クラブ結成状況

設立年月日 平成18年3月27日

婦人防火クラブ

ク ラ ブ 名	設 立 年 月 日	代 表 者 氏 名	ク ラ ブ 役 員 数
小美玉市婦人防火クラブ連絡協議会	平成18年3月27日	久保田 テル	15人
小川 婦 人 防 火 ク ラ ブ	昭和59年10月23日	久保田 テル	144人
美野里 婦 人 防 火 ク ラ ブ	平成7年4月14日	細 井 正 子	41人
玉里 婦 人 防 火 ク ラ ブ	昭和60年6月8日	鶴 町 浄 子	29人

少年消防クラブ

ク ラ ブ 名	設 立 年 月 日	代 表 者 氏 名	ク ラ ブ 員 数
小川 小 学 校 少 年 消 防 ク ラ ブ	昭和59年3月26日	中 川 稔	85人
堅倉 小 学 校 少 年 消 防 ク ラ ブ	昭和59年3月26日	細 谷 光 太 郎	21人
玉里 小 学 校 少 年 消 防 ク ラ ブ	昭和59年3月26日	矢 口 忠 衛	29人
羽鳥 小 学 校 少 年 消 防 ク ラ ブ	平成4年9月10日	小 堀 常 雄	42人
上吉影 小 学 校 少 年 消 防 ク ラ ブ	平成4年9月2日	多 川 伸 子	32人

幼年消防クラブ

ク ラ ブ 名	設 立 年 月 日	代 表 者 氏 名	ク ラ ブ 員 数
玉里 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	平成2年12月22日	戸 田 し げ 子	104人
太 陽 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	平成9年7月26日	野 村 南 海 子	47人

* 代表者氏名及びクラブ員、クラブ役員数は平成21年6月1日現在。

* 小川婦人防火クラブのクラブ員は全戸加入。美野里婦人防火クラブのクラブ員は自主防災組織が加入。

2009年版

小美玉市消防本部

職員の手作りによる年報です。

茨城県小美玉市小川43番地2

TEL 0299(58)4541

FAX 0299(58)1190

E-mail:shobo@city.omitama.lg.jp

2010年3月開港

茨城空港

IBARAKI AIRPORT

